

肉 用 牛

肉用牛

1 改良の動向

(1) 肉用牛の改良増殖をめぐる情勢の経緯	-----	3 7
(2) 肉専用品種別頭数の推移		
種雄牛の品種別頭数の推移	-----	3 9
雌牛（肥育牛を除く）の品種別頭数の推移	-----	3 9
肥育牛の品種別頭数の推移	-----	3 9
品種別頭数の推移	-----	3 9
(3) 肉専用種品種別頭数割合の推移		
種雄牛の品種別頭数割合の推移	-----	4 0
雌牛（肥育牛を除く）の品種別頭数割合の推移	-----	4 0
肥育牛の品種別頭数割合の推移	-----	4 0
品種別頭数割合の推移	-----	4 0
(4) 品種別主要飼養地域	-----	4 1
(5) 肉用牛の改良体制	-----	4 2
(6) 後代検定実施頭数の推移	-----	4 5
(7) 直接検定実施頭数の推移	-----	4 5
(8) 肉用牛の能力の推移	-----	4 6
(9) 肉用牛の肥育期間等の推移		
去勢若齢肥育（全国平均）	-----	4 7
乳用雄（全国平均）	-----	4 7
(10) 産肉能力検定成績の推移		
間接検定成績の推移	-----	4 8
直接検定合格牛の成績の推移	-----	5 0
(11) 登録件数の推移	-----	5 1
(12) 子牛登記件数の推移	-----	5 2
(13) 誕生年ごとにみた雌牛集団に対する始祖牛の県別遺伝的寄与率	-----	5 3

2 牛肉需要の動向

(1) 牛肉需給の推移（部分肉ベース）	-----	5 4
(2) 国産牛肉の品種別供給量の推移（部分肉ベース）	-----	5 4
(3) 牛肉の消費構成の変化	-----	5 5
(4) 牛肉の家計消費量	-----	5 5
(5) と畜頭数及び枝肉生産量の推移	-----	5 6

3 牛肉価格の動向

(1) 牛肉の卸売価格の動向	-----	5 7
< 参考 > 指定食肉（牛肉）の安定価格	-----	5 7
(2) 牛肉の小売価格の推移	-----	5 8

(3) 肉用子牛の価格の推移	-----	5 8
(4) 指定肉用子牛の保証基準価格と合理化目標価格	-----	5 9
(5) 指定肉用子牛の平均売買価格の推移	-----	5 9
4 経営の動向		
(1) 肉用牛の飼養動向	-----	6 0
(2) 子取り用めす牛頭数規模別飼養戸数の推移	-----	6 1
(3) 肉専用種肥育牛頭数規模別飼養戸数の推移	-----	6 2
(4) 乳用種肥育牛頭数規模別飼養戸数の推移	-----	6 3
(5) 子牛 1 頭当たりの生産費の推移	-----	6 4
(6) 繁殖めす牛 1 頭当たりの収益性の推移	-----	6 5
(7) 肉専用種肥育牛（去勢若齢）1 頭当たりの生産費の推移	-----	6 6
(8) 肉専用種肥育牛（去勢若齢）1 頭当たりの収益性の推移	-----	6 7
(9) 乳用おす肥育牛 1 頭当たり生産費の推移	-----	6 8
(10) 乳用おす肥育牛 1 頭当たりの収益性の推移	-----	6 9

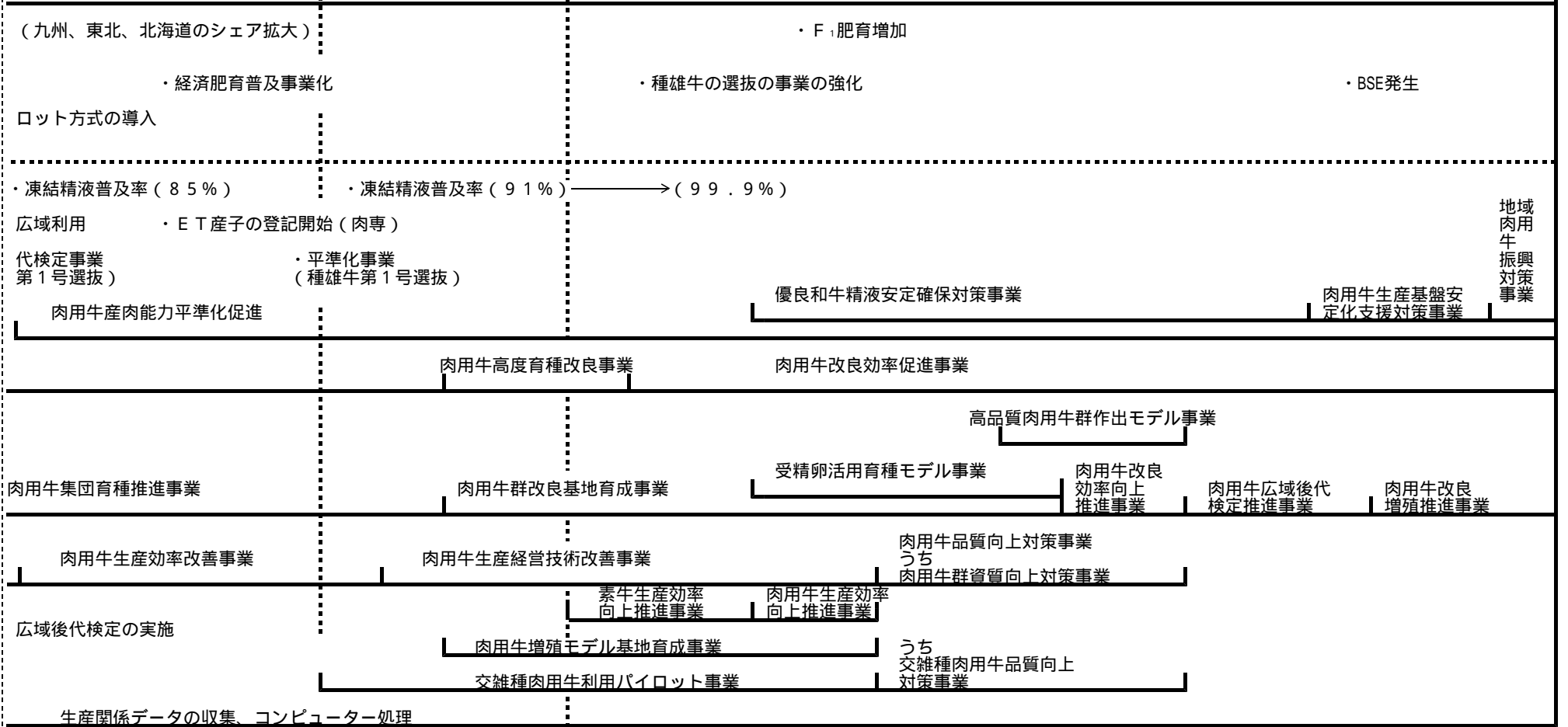
1 改良の動向

(1) 肉用牛の改良増殖をめぐる情勢の経緯

	30年代					40年代										50年代				
	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54
需要量(概べ入:千t)	147	147	157	203	235	207	167	180	207	273	315	364	387	378	412	415	450	497	555	576
生産量(概べ入:千t)	141	141	153	198	229	196	153	160	188	250	282	302	310	236	354	335	309	371	406	400
飼養戸数(万戸)	203	197	188	180	167	143	116	107	103	99	90	80	67	59	53	47	45	42	40	38
飼養頭数(万頭)	234	233	233	234	221	189	158	155	167	179	179	176	175	179	187	182	191	199	203	208
1戸当たり飼養頭数(頭)	1.2	1.2	1.2	1.3	1.3	1.3	1.4	1.5	1.6	1.8	2.0	2.2	2.6	3.0	3.6	3.9	4.3	4.7	5.1	5.5
需 要 経 営 飼 養 管 理	役肉用牛から肉用牛への転換					飼養戸数の減少、規模拡大の進行														
	(資源食いつぶしの進行) ・枝肉取引規格を設定 ・子牛の別飼進む					(輸入の拡大) ・子牛価格安定制度発足 ・群飼化進む ・和牛、乳牛の枝肉生産逆転 ・牛肉が指定食肉となる ・畜産危機										肥育期間の長期化 フィード				
改 良 増 殖 関 係	・種雄牛利用は市町村単位					・凍結精液普及率(1%) ・産肉能力検定開始 ・家畜導入事業の発足 ・種雄牛利用は都道府県単位へ										・凍結精液普及率(25%) ・種雄牛の全国 種雄牛後(種雄牛)				
	肉用牛改良 肉用牛繁殖 増殖基地育成事業					肉用牛産肉能力 検定施設整備事業					肉用牛種畜生産基地育成事業					肉用種雄牛後代検定事業 肉用牛 産肉性向上促進事業				
つるの造成から民間改良組織形成へ 体型審査主体の選抜					(登録頭数増加) 小規模な集合検定の実施 道県施設の整備										同期比較による後代検定の実施、 改良基礎雌牛の指定、自家記録の奨励					
肉用牛改良					肉用牛育種 育成センター設置事業					集団整備促進事業					優良肉用牛増殖促進事業					

年代					60年代				平成															
55	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
597	632	681	724	752	774	817	893	973	996	1,095	1,127	1,214	1,354	1,454	1,526	1,415	1,472	1,502	1,507	1,554	1,304	1,333	1,291	1155
431	476	483	505	539	559	563	568	569	539	555	581	596	595	605	590	547	529	531	544	521	470	520	505	508
36	35	34	33	32	30	29	27	26	25	23	22	21	20	18	17	15	14	13	12	12	11	10	9	9
216	228	238	249	257	259	264	265	265	265	270	281	290	296	297	297	290	285	285	284	282	281	284	280	275
5.9	6.5	7.0	7.6	8.2	8.7	9.2	9.7	10.2	10.8	11.6	12.7	13.8	14.9	16.1	17.5	18.7	20.0	21.3	22.8	24.2	25.5	27.2	29.7	30.7

牛肉自由化への対応



(2) 肉専用種品種別頭数の推移

種雄牛の品種別頭数の推移

(単位:頭)

年 度	60	2	7	12	13	14	15
黒毛和種	1,287	1,528	1,839	2,582	2,123	2,145	2,283
褐毛和種	184	213	158	95	111	63	113
日本短角種	441	373	234	134	93	92	88
無角和種	14	10	2	1	1	1	1
アンガス種	83	144	57	33	40	47	35
ヘレフォード種	91	78	21	2	8	8	2
その他	21	26	35	21	9	17	4
合 計	2,121	2,372	2,346	2,868	2,385	2,373	2,526

資料:平成11年以前、農林水産省畜産局家畜生産課調べ。

平成12年以降、(社)家畜改良事業団、(社)中央畜産会「家畜改良関係資料」

雌牛(肥育牛を除く)の品種別頭数の推移

(単位:頭)

年 度	60	2	7	12	13	14	15
黒毛和種	652,218	655,593	664,942	640,037	658,429	637,170	654,892
褐毛和種	68,409	63,717	38,651	25,962	22,092	18,649	23,917
日本短角種	23,893	20,859	11,004	6,343	6,245	5,689	5,512
無角和種	1,066	468	149	120	119	112	114
アンガス種	3,297	9,586	5,177	2,656	2,480	2,521	2,613
ヘレフォード種	3,738	4,070	1,392	229	179	189	155
その他	157	303	411	206	158	151	187
交雑種		5,065	3,131	3,516	4,305	4,748	4,306
合 計	752,778	759,661	724,857	679,069	694,007	669,229	691,696

資料:平成11年以前、農林水産省畜産局家畜生産課調べ。

平成12年以降、(社)家畜改良事業団、(社)中央畜産会「家畜改良関係資料」

肥育牛の品種別頭数の推移

(単位:頭)

年 度	60	2	7	12	13	14	15
黒毛和種	583,248	726,733	818,439	711,928	743,069	750,571	730,462
褐毛和種	37,893	37,436	28,952	18,762	17,668	14,134	14,074
日本短角種	13,059	10,339	8,330	3,794	4,182	2,738	3,023
無角和種	903	341	45	151	81	86	61
アンガス種	5,346	11,328	8,375	11,958	12,162	8,614	1,439
ヘレフォード種	4,893	5,888	1,603	283	215	85	61
その他	4,232	9,014	3,744	3,597	17,027	5,685	945
交雑種	5,641	118,498	301,006	635,941	609,616	675,141	506,296
合 計	655,215	919,577	1,170,494	1,386,414	1,404,020	1,457,054	1,256,361

資料:平成11年以前、農林水産省畜産局家畜生産課調べ。

平成12年以降、(社)家畜改良事業団、(社)中央畜産会「家畜改良関係資料」

品種別頭数の推移

(単位:千頭)

年 度	60	2	7	12	13	14	15
黒毛和種	1,237	1,384	1,485	1,355	1,404	1,390	1,388
褐毛和種	106	101	68	45	40	33	38
日本短角種	37	32	20	10	11	9	9
無角和種	2.0	0.8	0.2	0.3	0.2	0.2	0.2
交雑種	6	124	304	639	614	680	511
ホルスタイン種	865	939	748	430	448	440	414
その他	22	40	21	19	32	17	5
合 計	2,275	2,621	2,645	2,498	2,548	2,568	2,365

資料:平成11年以前、農林水産省畜産局家畜生産課調べ。

平成12年以降、(社)家畜改良事業団、(社)中央畜産会「家畜改良関係資料」

(3) 肉専用種品種別頭数割合の推移

種雄牛の品種別頭数割合の推移

(単位:%)

年 度	60	2	7	12	13	14	15
黒毛和種	60.7	64.4	78.4	90.0	89.0	90.4	90.4
褐毛和種	8.7	9.0	6.7	3.3	4.7	2.7	4.5
日本短角種	20.8	15.7	10.0	4.7	3.9	3.9	3.5
無角和種	0.7	0.4	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
アンガス種	3.9	6.1	2.4	1.2	1.7	2.0	1.4
ヘレフォード種	4.3	3.3	0.9	0.1	0.3	0.3	0.1
その他	1.0	1.1	1.5	0.7	0.4	0.7	0.2
合 計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

資料:平成11年以前、農林水産省畜産局家畜生産課調べ。

平成12年以降、(社)家畜改良事業団、(社)中央畜産会「家畜改良関係資料」

雌牛(肥育牛を除く)の品種別頭数割合の推移

(単位:%)

年 度	60	2	7	12	13	14	15
黒毛和種	86.6	86.3	91.7	94.3	94.9	95.2	94.7
褐毛和種	9.1	8.4	5.3	3.8	3.2	2.8	3.5
日本短角種	3.2	2.7	1.5	0.9	0.9	0.9	0.8
無角和種	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
アンガス種	0.4	1.3	0.7	0.4	0.4	0.4	0.4
ヘレフォード種	0.5	0.5	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
交雑種	0.0	0.7	0.4	0.5	0.6	0.7	0.6
合 計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

資料:平成11年以前、農林水産省畜産局家畜生産課調べ。

平成12年以降、(社)家畜改良事業団、(社)中央畜産会「家畜改良関係資料」

肥育牛の品種別頭数割合の推移

(単位:%)

年 度	60	2	7	12	13	14	15
黒毛和種	89.0	79.0	69.9	51.4	52.9	51.5	58.1
褐毛和種	5.8	4.1	2.5	1.4	1.3	1.0	1.1
日本短角種	2.0	1.1	0.7	0.3	0.3	0.2	0.2
無角和種	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
アンガス種	0.8	1.2	0.7	0.9	0.9	0.6	0.1
ヘレフォード種	0.7	0.6	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.6	1.0	0.3	0.3	1.2	0.4	0.1
交雑種	0.9	12.9	25.7	45.9	43.4	46.3	40.3
合 計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

資料:平成11年以前、農林水産省畜産局家畜生産課調べ。

平成12年以降、(社)家畜改良事業団、(社)中央畜産会「家畜改良関係資料」

品種別頭数割合の推移

(単位:%)

年 度	60	2	7	12	13	14	15
黒毛和種	54.4	52.8	56.1	54.2	55.1	54.1	58.7
褐毛和種	4.7	3.9	2.6	1.8	1.6	1.3	1.6
日本短角種	1.6	1.2	0.7	0.4	0.4	0.4	0.4
無角和種	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
交雑種	0.2	4.7	11.5	25.6	24.1	26.5	21.6
ホルスタイン種	38.0	35.8	28.3	17.2	17.6	17.1	17.5
その他	1.0	1.5	0.8	0.8	1.3	0.7	0.2
合 計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

資料:平成11年以前、農林水産省畜産局家畜生産課調べ。

平成12年以降、(社)家畜改良事業団、(社)中央畜産会「家畜改良関係資料」

(4) 品種別主要飼養地域

品 種	主 要 飼 養 地 域
黒毛和種	全国 《鹿児島(124), 宮崎(102), 北海道(62), 沖縄(58), 岩手(44)》
褐毛和種(熊本系)	熊本(19.0), 北海道(1.9), 長崎(0.6), 秋田(0.5)
〃 (高知系)	高知(1.5)
日本短角種	岩手(3.4), 北海道(1.0), 青森(0.8), 秋田(0.3)
無角和種	山口(0.1)
アングス種	北海道(1.8)
ヘレフォード種	北海道(0.2)

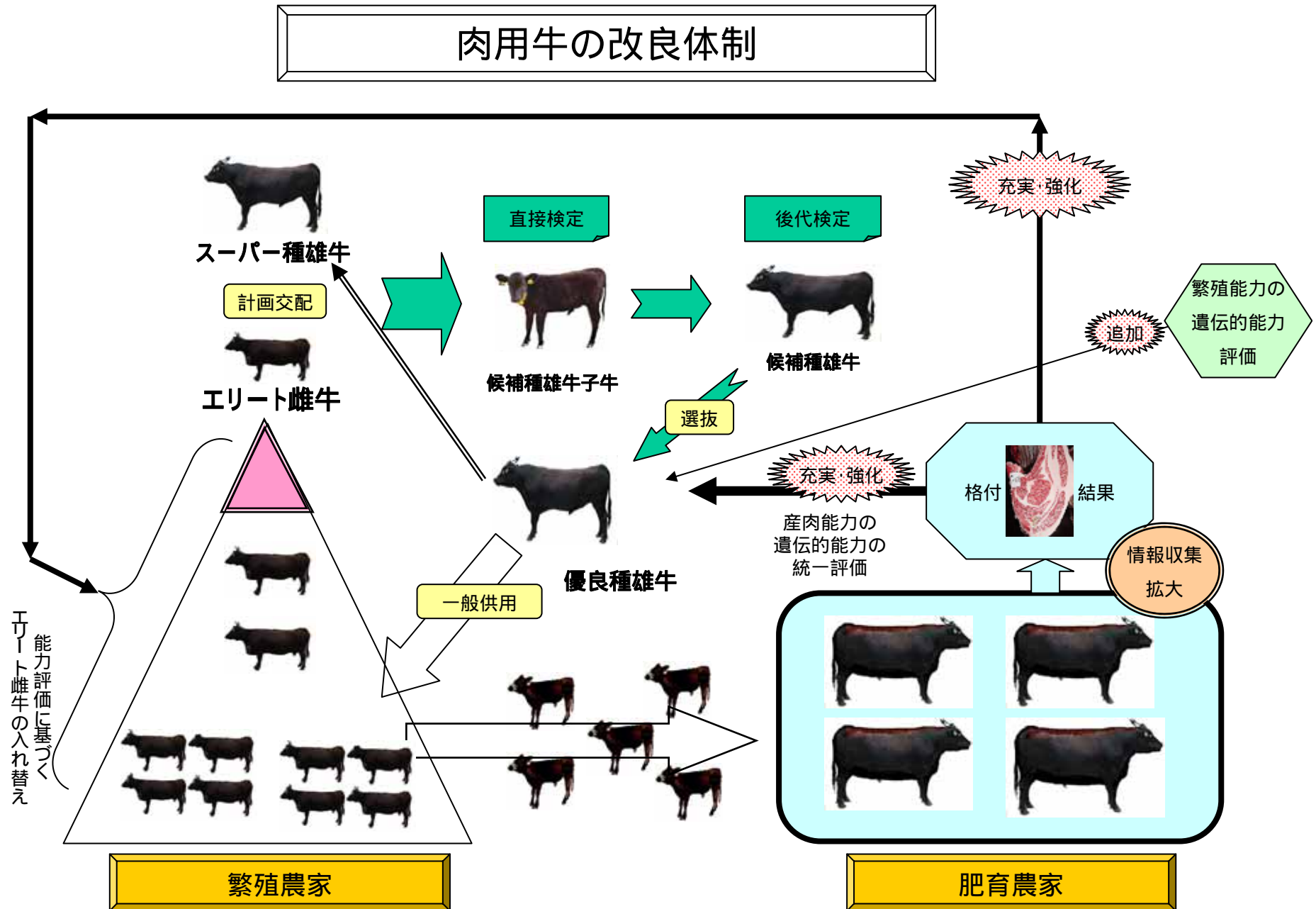
資料：(社)中央畜産会「家畜改良関係資料」

注1：平成16年2月1日現在

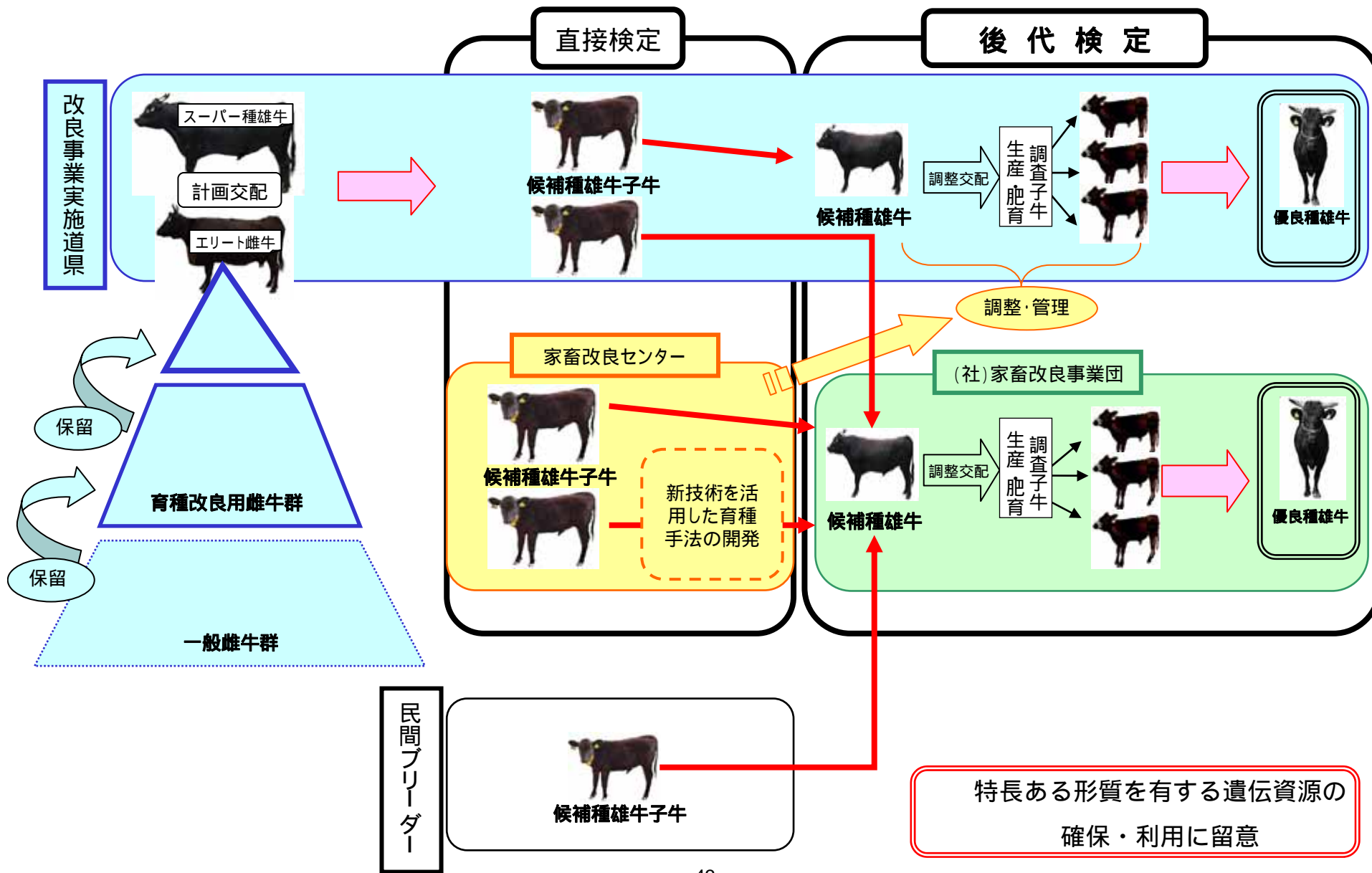
2：()内は、雌牛飼養頭数(単位：千頭)

- ・黒毛和種は、全国で飼養。
- ・他の品種は、特定の地域で飼養。

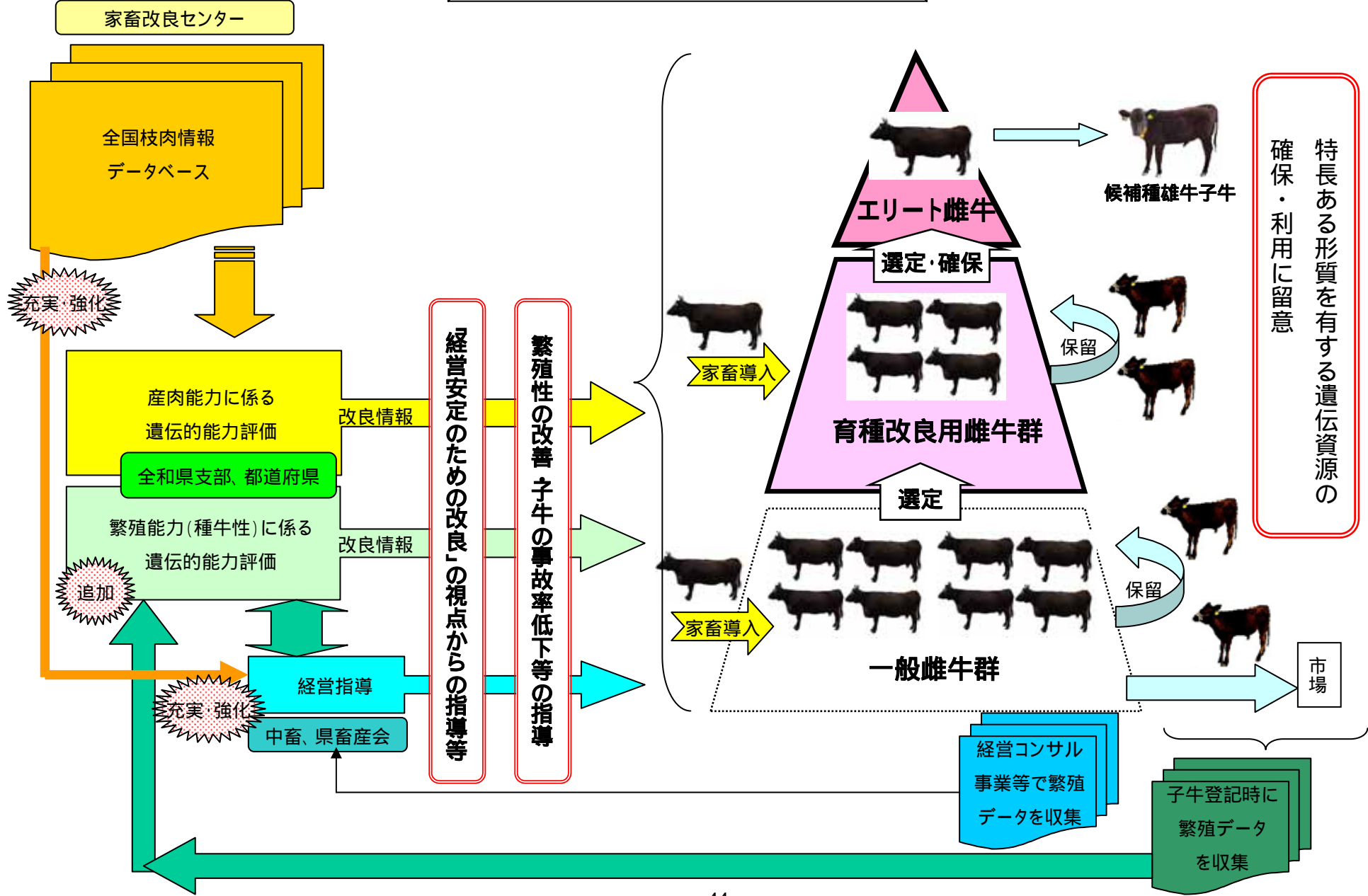
(5) 肉用牛の改良体制



肉用種雄牛の造成体制



優良繁殖雌牛の整備



(6) 後代検定実施頭数の推移

(単位 : 頭)

		50年度	55	60	2	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
検 定 頭 数	黒毛和種	31	40	69	81	94	107	115	107	111	116	114	147	134	132
	褐毛和種	3	3	6	8	8	7	8	8	7	7	6	7	6	6
	日本短角種	6	3	9	7	8	8	8	8	4	5	6	7	5	5
	無角和種	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	43	47	86	96	110	122	131	123	122	128	126	161	144	143

資料：農林水産省生産局畜産技術課、(独)家畜改良センター「肉用牛産肉能力検定成績」

注：平成10年度より現場後代検定頭数を含む。

・後代検定実施頭数は、8年度から停滞傾向で推移していたが、14年度以降増加。

(7) 直接検定実施頭数の推移

(単位 : 頭)

		50年度	55	60	2	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
黒毛和種		373	342	398	422	398	383	362	411	368	354	358	328	347	294
褐毛和種		44	15	30	32	34	48	32	32	35	43	35	33	34	26
日本短角種		73	86	63	100	54	55	68	62	60	41	32	14	24	9
無角和種		15	14	8	10	2	2	2	2	-	-	-	-	-	-
アングス種		18	22	36	54	21	7	8	10	9	8	10	10	10	-
ヘレフォード種		24	32	29	33	11	2	1	-	-	-	1	-	-	-
合 計		547	511	564	651	520	497	473	517	472	446	436	385	415	329

資料：農林水産省生産局畜産技術課、(独)家畜改良センター「肉用牛産肉能力検定成績」

・直接検定実施頭数は、年度及び品種により変動はあるものの、近年、減少傾向。

(8) 肉用牛の能力の推移

年 度	1 日 平 均 増 体 量		1 kg 増体当たり T D N 量		分 娩 間 隔
	去勢若齡肥育 (和 牛)	乳用種	去勢若齡肥育 (和 牛)	乳用種	
	kg / 日	kg / 日	kg	kg	ヵ月
50	0.60	0.89	9.89	-	-
55	0.60	0.97	8.96	7.13	-
60	0.61	1.03	9.46	6.74	13.3
61	0.62	1.04	9.34	6.81	13.1
62	0.64	1.03	8.99	6.81	12.9
63	0.64	1.05	8.74	6.66	13.1
元	0.64	1.07	8.84	6.64	13.3
2	0.65	1.06	8.79	6.54	13.4
3	0.65	1.08	8.79	6.47	13.4
4	0.65	1.05	8.95	6.53	13.4
5	0.65	1.05	8.75	6.54	13.3
6	0.64	1.06	8.57	6.33	13.1
7	0.64	1.04	8.53	6.50	13.3
8	0.65	1.04	8.47	6.49	13.3
9	0.65	1.04	8.42	6.45	13.3
10	0.64	1.04	8.29	6.39	13.2
11	0.65	1.04	8.25	6.40	13.3
12	0.65	1.03	8.27	6.43	13.3
13	0.65	1.02	8.23	6.42	13.2
14	0.65	1.01	8.26	6.42	13.2
15	0.68	1.02	8.47	6.91	13.2
16	0.72	1.07	8.34	6.85	13.2

資料：農林水産省「畜産物生産費調査」から推計

注：1 . 1 日平均増体量 = $\frac{\text{増 体 重}}{\text{肥育期間(月)} \times 30.4(\text{日})}$

2 . 1 kg 増体当たり T D N = $\frac{1 \text{ 頭あたり給与 T D N 量}}{\text{増 体 重}}$

3 . 「畜産物生産費調査」の調査期間は、10年度までは当該年度の8月から7月まで、11年度以降は当該年度

4 . 分娩間隔は、肉用牛生産効率改善事業、肉用牛生産経営技術改善事業、肉用牛品質向上対策事業、肉用牛広域後代検定推進事業及び肉用牛改良増殖推進事業の成績

- ・ 肥育牛の増体能力は横ばい。
- ・ 1 kg増体当たり T D N は、年度による変動はあるものの概ね向上。
- ・ 分娩間隔は横ばい。

(9) 肉用牛の肥育期間等の推移

去勢若齢肥育 (全国平均)

年度	素牛月齢	肥育期間	出荷月齢	出荷体重	一日平均増体重
	か月	か月	か月	kg	kg/日
55	9.6	18.9	28.5	630.3	0.60
60	9.9	19.1	29.0	641.3	0.61
2	9.6	19.5	29.1	678.3	0.65
3	9.5	19.5	29.0	677.8	0.65
4	9.6	20.0	29.6	690.1	0.65
5	9.6	20.2	29.8	695.7	0.65
6	9.7	20.2	29.9	688.5	0.64
7	9.7	20.2	29.9	685.7	0.64
8	9.6	20.3	29.9	690.5	0.65
9	9.6	20.2	29.8	682.9	0.65
10	9.6	20.1	29.6	680.5	0.64
11	9.6	20.2	29.7	685.1	0.65
12	9.6	20.2	29.7	685.8	0.65
13	9.6	20.5	30.1	696.4	0.65
14	9.5	20.5	30.0	696.9	0.65
15	9.5	20.0	29.5	707.6	0.68
16	9.3	19.5	28.8	713.0	0.72

資料：農林水産省「畜産物生産費調査」

注：調査期間は、10年度までは当該年度の8月から次年度の7月まで、11年度以降は当該年度

乳用雄 (全国平均)

年度	素牛月齢	肥育期間	出荷月齢	出荷体重	一日平均増体重
	か月	か月	か月	kg	kg/日
55	7.7	13.6	21.3	662.4	0.95
60	7.0	12.7	19.7	652.7	1.03
2	7.1	14.6	21.7	738.4	1.06
3	7.0	14.7	21.7	740.9	1.08
4	7.0	15.2	22.2	747.7	1.05
5	6.8	15.2	22.0	742.8	1.05
6	6.7	14.9	21.6	741.0	1.06
7	6.6	15.7	22.3	755.2	1.04
8	6.8	15.4	22.2	755.0	1.04
9	6.8	15.2	22.0	753.1	1.04
10	6.8	15.4	22.2	760.0	1.04
11	6.9	15.4	22.3	755.4	1.04
12	6.9	15.3	22.1	752.1	1.03
13	6.9	15.6	22.6	758.4	1.02
14	6.8	16.0	22.7	760.1	1.01
15	6.8	15.4	22.2	746.1	1.02
16	7.0	14.9	21.9	761.6	1.07

資料：農林水産省「畜産物生産費調査」

注：調査期間は、10年度までは当該年度の8月から次年度の7月まで、11年度以降は当該年度

(10) 産肉能力検定成績の推移

間接検定成績の推移

ア 黒毛和種

	一日平均 増体量 (kg)	1kg増体当たり TDN量 (kg)	枝肉歩留 (%)	ロース芯 断面積 (cm ²)	脂肪交雑
50年度	0.89	6.62	63.2	44.1	3.0
51	0.87	6.66	63.6	44.9	3.1
52	0.80	7.00	64.0	47.1	2.9
55	0.83	6.86	63.9	47.5	3.1
60	0.84	6.84	63.1	47.5	3.1
61	0.87	6.72	63.5	47.6	3.1
62	0.87	6.70	63.7	47.7	3.2
63	0.89	6.69	63.5	46.0	2.0
元	0.87	6.70	63.8	45.0	2.1
2	0.89	6.65	63.6	44.8	2.1
3	0.89	6.74	63.2	45.9	7.2
4	0.90	6.70	63.5	44.6	7.1
5	0.89	6.73	63.2	45.0	7.1
6	0.89	6.69	61.1	45.6	7.0
7	0.88	6.63	61.2	45.8	7.4
8	0.89	6.63	61.2	46.0	7.7
9	0.90	6.63	61.8	47.0	7.7
10	0.90	6.72	62.6	47.2	7.6
11	0.93	6.60	61.1	47.3	8.1
12	0.92	6.54	60.4	47.9	8.1
13	0.93	6.42	60.6	47.3	8.1
14	0.92	6.60	60.4	47.2	8.4
15	0.95	6.61	60.1	48.1	8.8
16	0.92	6.79	59.5	47.6	9.1

資料：農林水産省畜産技術課、(独)家畜改良センター「肉用牛産肉能力
検定成績」

注：・検定期間は、昭和52年度から変更(301 364日)

・脂肪交雑は、昭和63年以降新格付に変更し、平成3年度以降
B.M.Sスコアとし、12段階区分とした。

- ・1日平均増体量は、増加傾向。
- ・1kg増体当たりTDN量は、向上傾向。
- ・枝肉歩留りは、低下傾向。
- ・ロース芯断面積は、年による変動はあるものの、近年は拡大傾向。
- ・脂肪交雑は、着実に向上。

イ 褐毛和種

	一日平均 増体量 (kg)	1 kg増体当たり T D N量 (kg)	枝肉歩留 (%)	ロース芯 断面積 (cm ²)	脂肪交雑
50年度	0.94	7.05	65.4	51.2	1.5
51	1.00	6.64	67.0	54.9	1.9
52	0.91	7.12	66.1	47.5	1.5
55	0.93	7.08	64.7	50.3	2.0
60	0.91	6.82	64.6	52.8	2.2
61	0.89	6.92	64.8	50.6	2.2
62	0.90	7.15	64.7	48.7	2.2
63	0.93	6.91	64.6	47.4	1.7
元	-	-	-	-	-
2	1.01	6.23	64.6	50.6	1.6
3	1.03	6.62	64.3	48.7	5.9
4	1.05	6.47	64.4	47.4	5.5
5	0.99	6.53	64.3	48.5	5.3
6	1.02	6.42	63.5	48.1	5.8
7	0.97	7.13	63.9	45.5	6.2
8	1.03	6.96	64.1	48.2	6.0
9	0.95	6.48	63.0	47.2	5.5
10	0.95	6.02	63.9	46.8	6.1
11	0.98	6.31	64.9	46.1	5.7
12	1.01	6.05	64.9	48.5	7.3
13	1.01	6.43	63.2	44.6	6.4
14	1.14	6.31	63.5	47.2	7.6
15	1.06	6.73	66.1	48.5	8.3
16	1.00	6.78	66.1	48.9	7.1

資料：農林水産省生産局畜産技術課、(独)家畜改良センター「肉用牛産肉能力検定成績」

注：脂肪交雑は、昭和63年以降新格付に変更し、平成3年度以降B.M.Sスコアとし、12段階区分とした。

ウ 日本短角種

	一日平均 増体量 (kg)	1 kg増体当たり T D N量 (kg)	枝肉歩留 (%)	ロース芯 断面積 (cm ²)	脂肪交雑
50年度	0.91	7.53	60.8	38.5	1.1
51	0.91	6.93	59.2	35.9	1.0
52	0.98	6.63	61.2	35.4	1.5
55	1.04	6.90	62.5	36.0	1.2
60	1.01	6.60	61.9	40.0	1.0
61	1.05	6.37	61.8	38.0	1.2
62	1.04	6.76	62.8	41.0	1.6
63	1.05	6.63	62.2	41.9	0.7
元	1.07	6.51	62.0	40.9	0.8
2	1.05	6.62	62.2	40.7	0.8
3	1.07	6.19	61.7	42.3	3.1
4	1.10	6.42	62.0	43.1	3.0
5	1.12	6.23	61.7	43.7	3.3
6	1.08	6.64	59.7	43.8	2.7
7	1.13	6.71	61.9	43.9	2.4
8	1.16	6.31	62.9	44.2	2.7
9	1.18	5.99	61.1	43.1	3.1
10	1.22	5.84	63.8	45.3	2.6
11	1.25	6.28	60.9	47.5	3.2
12	1.20	6.19	60.5	47.8	3.6
13	1.17	6.07	60.7	47.0	3.3
14	1.18	6.03	60.3	48.7	3.1
15	1.20	5.95	58.4	51.1	3.0
16	1.18	6.01	59.5	44.3	3.0

資料：農林水産省生産局畜産技術課、(独)家畜改良センター「肉用牛産肉能力検定成績」

注：脂肪交雑は、昭和63年以降新格付に変更し、平成3年度以降B.M.Sスコアとし、12段階区分とした。

直接検定合格牛の成績の推移

ア 日本短角種

	一日平均 増体量 (kg)	3 6 5日 補正体重 (kg)	1 kg増体当たり T D N量 (kg)
50年度	1.12	407.0	5.28
55	1.29	432.0	5.25
60	1.28	430.8	4.65
61	1.35	455.7	4.63
62	1.30	465.7	4.97
63	1.24	437.5	4.44
元	1.37	496.2	4.53
2	1.31	454.5	4.65
3	1.25	460.8	4.98
4	1.34	445.9	4.45
5	1.37	458.6	4.69
6	1.39	459.3	4.37
7	1.36	476.4	4.91
8	1.38	463.5	5.08
9	1.41	446.5	4.75
10	1.37	450.9	4.85
11	1.43	490.8	4.72
12	1.30	461.4	5.27
13	1.24	472.8	5.33
14	1.44	489.8	4.76
15	1.43	487.2	4.60
16	1.46	476.6	4.41

資料：農林水産省生産局畜産技術課、(独)家畜改良センター「肉用牛産肉能力検定成績」

イ 外国種

	一日平均 増体量 (kg)	3 6 5日 補正体重 (kg)	1 kg増体当たり T D N量 (kg)
50年度	1.05	384.0	5.69
55	1.36	465.5	5.19
60	1.46	480.4	4.84
61	1.35	466.1	5.35
62	1.43	456.7	5.00
63	1.43	456.4	4.71
元	1.42	472.2	4.90
2	1.49	443.8	5.08
3	1.47	449.2	4.87
4	1.64	501.6	4.37
5	1.51	471.5	4.97
6	1.52	493.8	4.85
7	1.52	475.0	4.58
8	1.38	469.6	4.62
9	1.58	481.7	4.54
10	1.50	492.1	4.58
11	1.44	481.7	4.32
12	1.51	487.0	4.59
13	1.47	476.9	4.41
14	1.62	508.6	4.53
15	1.32	437.8	4.68

資料：農林水産省生産局畜産技術課、(独)家畜改良センター「肉用牛産肉能力検定成績」

注1：外国種とは、アンガス種及びヘレフォード種。

注2：平成10年度からアンガス種のみ。の値。

注3：平成16年度は直接検定実績無し。

(11) 登録件数の推移

(単位：件)

	黒毛和種	無角和種	褐毛和種 (高知系)	褐毛和種 (熊本系)	日本短角種	アングラス種	ヘレフォード種
	基本登録 + 本原登録			繁殖登録	本登録		
40年度	56,139	592	51	8,491	337	-	-
45	70,548	634	532	7,983	2,965	75	420
50	79,139	480	340	8,456	2,223	188	226
55	73,351	205	630	5,713	1,933	355	522
60	61,664	78	425	5,136	1,981	223	204
61	58,574	60	598	4,740	2,419	268	218
62	64,857	66	441	4,660	2,041	208	253
63	69,688	46	558	4,999	1,956	677	401
元	65,516	43	511	4,253	1,928	1,221	232
2	77,005	29	519	4,611	1,692	667	247
3	79,218	22	529	4,279	1,821	599	175
4	78,407	48	410	2,803	1,372	328	104
5	73,597	21	318	2,070	969	139	44
6	63,001	1	302	1,748	698	100	26
7	57,917	13	288	1,743	684	57	41
8	58,725	12	281	1,796	769	106	31
9	64,285	0	261	2,101	629	70	13
10	56,132	11	208	1,741	538	1	0
11	57,861	4	210	1,714	540	58	9
12	58,475	6	142	1,274	444	53	3
13	60,453	7	104	977	366	80	3
14	64,110	7	174	1,175	450	17	0
15	61,887	11	148	1,093	343	86	3
16	63,989	5	103	1,221	337	77	2

資料：(社)全国和牛登録協会、(社)日本あか牛登録協会
(社)日本短角種登録協会、(社)北海道酪農畜産協会調べ

・登録件数は、黒毛和種は周期的な増減を繰り返し、10年度から増加傾向。褐毛和種及び日本短角種は、13年度までは減少傾向であったが、14年度は増加。

(1 2) 子牛登記件数の推移

(単位 : 件)

年 度	黒毛和種	褐毛和種	日本短角種	アンガス種	ヘルフォード種
40年度	-	24,690	763	-	-
50	314,058	36,726	7,990	338	435
60	414,991	33,707	8,232	622	455
61	365,106	32,172	6,194	446	458
62	437,949	31,651	8,135	441	563
63	431,908	35,645	7,989	422	436
元	401,149	30,071	8,551	428	436
2	440,313	29,341	8,977	390	263
3	457,339	30,705	9,588	342	278
4	467,335	27,630	7,043	386	555
5	486,186	23,377	6,096	253	344
6	457,799	21,371	5,845	100	126
7	434,863	19,170	5,724	186	76
8	429,780	18,219	4,597	96	16
9	459,927	16,239	3,969	78	9
10	422,736	15,243	3,325	21	2
11	408,903	12,952	2,771	203	5
12	424,806	9,725	2,188	106	4
13	418,078	8,240	1,635	274	4
14	432,893	9,070	1,558	128	1
15	441,393	9,115	1,934	408	3
16	457,145	8,651	1,655	66	5

資料 : (社) 全国和牛登録協会、(社) 日本あか牛登録協会、(社) 日本短角種登録協会、(社) 北海道酪農畜産協会調べ

注 : 黒毛和種には高知系褐毛和種及び無角和種を含む。

・黒毛和種及びアンガス種は、年度による変動が大きい。その他の品種は近年減少傾向で推移。

(13) 誕生年ごとにみた雌牛集団に対する始祖牛の県別遺伝的寄与率

(単位：%)

	昭和35年	40	45	50	55	60	平成2	7	10
兵庫	17.0	19.0	16.0	23.5	40.4	44.7	43.9	48.1	47.4
鳥取	41.4	42.0	43.7	41.4	32.2	31.9	31.1	26.9	34.0
岡山	13.1	14.0	18.5	18.8	15.4	12.8	13.6	13.9	10.4
島根	8.2	6.4	4.2	3.2	2.8	3.4	5.1	6.6	4.6
広島	6.7	8.0	6.1	5.4	5.5	4.6	4.1	2.6	1.5
その他	13.6	10.7	11.5	7.6	3.8	2.6	2.2	2.0	2.1

資料：向井、15年度中央畜産技術研修会「肉用牛」

2 牛肉需給の動向

(1) 牛肉需給の推移 (部分肉ベ - ス)

(単位：千トン、%、kg)

	50年	55	60	2	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
需 要 量	291	418	542	766	1,018	1,068	990	1,030	1,051	1,055	1,088	913	933	903	809
生 産 量	235	302	389	388	424	413	383	370	372	381	365	329	364	353	356
輸 入 量	64	120	158	384	584	658	611	659	682	683	738	608	534	520	450
自 給 率	81	72	72	51	42	39	39	36	35	36	34	36	39	39	44
1人1年 供給純食料	2.5	3.5	3.9	5.5	7.2	7.5	6.9	7.2	7.3	7.3	7.6	6.3	6.4	6.2	5.6

資料：農林水産省「食料需給表」、「食肉流通統計」、財務省「日本貿易統計」、(独)農畜産業振興機構「食肉の保管状況調査」

- ・牛肉の需要は、食生活の高度化、多様化等に伴い増加傾向で推移。平成8年度はO 1 5 7等の影響により減少したものの、9年度以降回復。13年度はB S Eの影響により減少。
- ・牛肉の自給率は、13年度までは低下してきたが、14年度からは向上。

(2) 国産牛肉の品種別供給量の推移 (部分肉ベ - ス)

(単位：千トン)

	国 産 牛 肉		
		肉専用種	乳用種
50年	235 (100)	91 (39)	142 (60)
55	302 (100)	93 (31)	208 (69)
60	389 (100)	145 (37)	242 (62)
2	388 (100)	145 (37)	243 (62)
3	407 (100)	153 (38)	253 (62)
4	417 (100)	159 (38)	257 (62)
5	416 (100)	168 (40)	247 (59)
6	424 (100)	183 (43)	240 (57)
7	413 (100)	179 (43)	233 (56)
8	383 (100)	171 (45)	211 (55)
9	370 (100)	175 (47)	194 (53)
10	371 (100)	174 (47)	196 (53)
11	381 (100)	175 (46)	205 (54)
12	365 (100)	167 (46)	197 (54)
13	329 (100)	148 (45)	180 (55)
14	364 (100)	147 (40)	216 (59)
15	353 (100)	137 (39)	215 (61)
16	356 (100)	139 (39)	217 (61)

資料：農林水産省「食肉流通統計」

注：国産牛肉計には子牛肉を含む。

()内は、構成比 (単位：%)

- ・13年はB S Eの影響により肉専用種、乳用種とも減少したものの、14年は回復。

(3) 牛肉の消費構成の変化

(単位：%)

年次	50	55	60	2	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
家計消費	70	62	56	48	44	43	41	41	39	38	37	33	34	34	35
加工品	13	14	14	9	8	8	9	9	10	9	9	10	8	9	10
その他 (業務用、外食等)	17	25	30	43	48	49	50	50	51	53	54	57	58	57	55

資料：農林水産省生産局推計

注：元年次から加工仕向の推計方法を変更

・近年、業務用、外食等での消費割合が増加。

(4) 牛肉の家計消費量

(単位：g、%)

年 度	一人当たり家計消費量	
	数 量	対前年比
50	2,006	101.5
55	2,400	98.2
60	2,660	99.6
62	2,911	107.1
63	2,923	100.4
元	2,980	102.0
2	3,082	103.4
3	3,201	103.9
4	3,253	101.6
5	3,411	104.9
6	3,568	104.6
7	3,612	101.2
8	3,205	88.7
9	3,276	102.2
10	3,173	96.9
11	3,151	99.3
12	3,080	97.7
13	2,340	76.0
14	2,499	106.8
15	2,410	96.4
16	2,253	93.5

資料：「家計調査報告」総務庁

(5) と畜頭数及び枝肉生産量の推移

(単位：千頭、千トン)

	成 牛		和 牛						乳 用 種				その他の牛			
			和 牛		め す		去勢(おすを含む)		め す		去 勢					
	頭 数	枝肉量	頭 数	枝肉量	頭 数	枝肉量	頭 数	枝肉量	頭 数	枝肉量	頭 数	枝肉量	頭 数	枝肉量	頭数	枝肉量
45年	986.0	269.5	540.2	150.9	290.5	76.8	249.7	74.1	445.8	118.5	315.1	80.8	130.7	37.7	-	-
50	1,143.1	348.8	406.1	130.4	179.8	53.1	226.3	77.3	737.0	218.5	395.5	111.1	341.5	107.3	-	-
55	1,187.0	415.8	374.1	134.0	166.4	55.4	207.7	78.6	812.9	281.8	416.9	138.1	395.9	143.7	-	-
60	1,536.4	553.0	563.6	201.6	289.1	95.2	274.5	106.3	958.0	345.7	490.4	165.9	467.6	179.8	14.7	5.7
2	1,374.6	548.3	481.8	189.6	212.7	76.7	269.2	112.9	860.5	345.8	415.7	155.2	444.8	190.6	32.3	13.0
3	1,431.2	574.0	509.5	202.2	226.6	82.5	282.9	119.6	886.3	357.9	428.5	159.3	457.7	198.5	35.5	14.0
4	1,471.0	590.4	535.0	213.3	245.1	89.5	289.9	123.8	903.9	364.8	430.3	158.4	473.6	206.3	32.2	12.3
5	1,493.1	593.3	567.2	223.4	267.6	96.0	299.5	127.3	892.2	356.7	438.7	160.5	453.4	196.2	33.7	13.3
6	1,521.5	601.3	624.7	245.1	303.4	108.8	321.3	136.3	865.2	343.6	438.2	156.9	427.0	186.7	31.5	12.6
7	1,493.8	600.1	633.0	249.6	311.0	112.5	322.0	137.0	835.3	340.0	404.6	147.9	430.7	192.2	25.5	10.5
8	1,380.7	554.3	596.9	238.2	286.5	105.6	310.9	132.6	764.4	308.7	364.3	131.7	400.1	177.1	18.4	7.4
9	1,330.1	529.7	603.3	242.0	284.8	105.4	318.4	136.6	707.9	280.1	346.1	121.3	361.8	158.8	18.9	7.6
10	1,310.4	528.5	596.2	241.3	283.2	105.7	313.1	135.7	692.6	278.6	334.0	117.9	358.7	160.6	21.5	8.6
11	1,322.0	539.5	588.6	240.0	283.1	106.4	305.6	133.5	708.1	289.6	334.9	121.2	373.2	168.4	25.2	9.9
12	1,297.2	529.7	576.8	236.2	279.5	105.6	297.3	130.6	705.4	288.1	341.6	125.1	363.8	163.0	15.0	5.5
13	1,103.5	458.0	495.7	205.5	237.0	90.6	258.7	114.9	594.9	246.6	274.0	102.6	320.9	145.3	12.9	4.7
14	1,262.8	536.0	527.0	217.1	250.7	93.6	276.3	123.5	722.2	313.6	297.3	118.3	424.9	195.3	13.7	5.4
15	1,201.7	495.0	461.2	188.4	214.9	79.3	246.3	109.1	726.3	300.5	325.2	119.6	401.1	180.9	14.3	6.1
16	1,255.7	512.5	464.1	190.9	218.4	81.3	245.6	109.6	773.2	313.7	352.4	126.0	420.8	187.7	18.4	7.9

資料：農林水産省「食肉流通統計」

注：その他の牛とは外国種の肉専用種及び和牛と外国種の肉専用種との交雑種であり、55年までは和牛に含まれる。

- ・ 成牛全体は、7年以降減少傾向で推移。13年はBSEの影響から大幅に減少。14年はBSE発生以前の水準には及ばないものの回復傾向。
- ・ 和牛は、元年から増加していたが、近年は減少傾向で推移。
- ・ 乳用種は、元年以降は減少傾向で推移してきたが、近年は停滞。

3 牛肉価格の動向
 (1) 牛肉の卸売価格の動向

(単位：円/kg、%)

	卸売価格(東京・大阪加重平均値)			
	去勢和牛		乳雄	
	実数	対前年度比	実数	対前年度比
45年度	758	103.4	636	111.6
50	1,537	134.0	1,332	148.7
55	1,801	98.8	1,277	87.8
60	1,814	104.1	1,341	103.2
62	1,904	101.2	1,316	96.9
	去勢牛(省令)			
	実数		対前年度比	
63	1,227		-	
2	1,261		100.2	
3	1,168		92.6	
4	1,054		90.2	
5	1,068		101.3	
6	1,038		97.2	
7	1,044		100.6	
8	1,150		110.2	
9	1,194		103.8	
10	1,090		91.3	
11	1,058		97.1	
12	1,132		107.0	
13	758		67.0	
14	975		128.6	
15	1,087		111.5	
16	1,256		115.5	

資料：「食肉流通統計」

注：平成5年6月以降の価格は瑕疵を除く。

- ・ 卸売価格は8年以降堅調に推移していたが、13年度はBSEの影響により大幅に低下。

<参考> 指定食肉(牛肉)の安定価格

(単位：円/kg)

	去勢和牛肉		その他の去勢牛肉	
	安定基準価格	安定上位価格	安定基準価格	安定上位価格
50年	1,143	1,158	930	1,236
55	1,357	1,763	1,105	1,435
60	1,400	1,820	1,120	1,455
62	1,370	1,780	1,020	1,325
	去勢牛肉「B-2、B-3」			
	安定基準価格		安定上位価格	
63	995		1,295	
2	985		1,285	
3	960		1,250	
4	935		1,210	
5	905		1,175	
6	875		1,140	
7	840		1,100	
8	820		1,070	
9	810		1,050	
10	805		1,045	
11	795		1,035	
12	785		1,020	
13	780		1,010	
14	780		1,010	
15	780		1,010	
16	780		1,010	

注：安定価格は畜産物の価格安定等に関する法律施行規則(昭和36年農林省令第58号)第3条第3項第1号の牛半丸枝肉についての価格である。

(2) 牛肉の小売価格の推移

(単位 : 円 / 100 g 、 %)

年度	小売価格 (東京都区部)			
	牛肉「肩肉」		牛肉 (輸入品)	
	実数	対前年比	実数	対前年比
45	139	103.8		
50	285	114.9	235	114.6
55	340	105.9	184	107.0
60	351	98.6	160	92.5
2	386	104.0	134	111.7
3	392	101.6	-	-
4	398	101.5	404	-
5	395	99.2	356	88.1
6	393	99.5	346	97.2
7	391	99.5	377	109.0
8	395	101.0	394	104.5
9	413	104.6	419	106.3
10	403	97.6	399	95.2
11	397	98.5	347	87.0
12	394	99.2	335	96.5
13	422	107.1	342	102.1
14	433	102.6	328	95.9
15	454	104.8	344	104.9
16	449	98.9	352	102.3

資料 : 総務省「小売物価統計」

注 : 牛肉「肩肉」は59年12月まで「中」

牛肉 (輸入品) は平成4年1月から調査対象品目を変更

- ・肩肉は、ほぼ横ばいで推移してきたが、近年は上昇傾向。
- ・輸入牛肉は、年度によるバラツキが大きい。

(3) 肉用子牛の価格の推移

(生体、単位 : 円 / 頭)

年 度	和子牛 10 ヲ月齡程度			乳用雄子牛 (6 ~ 7 ヲ月齡程度)
	去 勢	雌	平 均	
50	179,300	206,500	192,900	90,530
55	347,200	371,500	359,350	162,900
60	269,500	231,900	250,700	158,200
63	441,700	383,300	412,500	207,200
元	473,400	409,300	441,350	229,100
2	459,700	386,500	423,100	196,700
3	454,100	375,500	414,800	151,200
4	399,400	328,500	363,950	118,400
5	334,000	262,800	298,400	100,300
6	330,400	260,000	295,200	81,920
7	351,100	283,900	317,500	74,230
8	379,000	314,500	346,750	98,370
9	381,300	307,300	344,300	107,500
10	381,700	301,500	341,600	85,190
11	384,700	302,900	343,800	64,470
12	395,000	317,700	356,450	75,810
13	370,800	307,200	339,000	83,030
14	348,400	292,100	320,250	58,820
15	410,800	348,600	379,700	57,040
16	454,400	387,500	420,950	67,950

資料 : 農林水産省「農村物価賃金統計」

- ・和子牛は元年をピークに6年まで低下傾向であったが、7年から上昇し、安定的に推移。ただし、近年は上昇傾向。

(4) 指定肉用子牛の保証基準価格と合理化目標価格

(単位：円/頭)

区分	黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種 (無角和種、 日本短角種等)	肉専用種以外の品種	
				(乳用種)	交雑種
保証基準価格					
4年度	(304,000)		214,000	165,000	
5年度	304,000	280,000	211,000	164,000	
6年度	304,000	280,000	208,000	162,000	
7年度	304,000	280,000	204,000	157,000	
8～9年度	304,000	280,000	203,000	156,000	
10年度	304,000	280,000	202,000	156,000	
11年度	304,000	280,000	200,000	156,000	
12～15年度	304,000	280,000	200,000	131,000	175,000
16年度	304,000	280,000	200,000	129,000	175,000
17年度	304,000	280,000	200,000	110,000	175,000
合理化目標価格					
4年度	(267,000)		183,000	138,000	
5年度	267,000	246,000	173,000	134,000	
6年度	267,000	246,000	163,000	126,000	
7年度	267,000	246,000	153,000	114,000	
8～9年度	267,000	246,000	150,000	111,000	
10年度	267,000	246,000	147,000	111,000	
11年度	267,000	246,000	141,000	111,000	
12～17年度	267,000	246,000	141,000	80,000	135,000
生産者積立金	9,900	11,900	27,100	12,700	5,000
うち生産者負担金	(9,900)	(20,000)	(62,300)	(24,000)	(6,200)
	2,475	2,975	6,775	3,175	1,250
	(2,475)	(5,000)	(15,575)	(6,000)	(1,550)

注：生産者積立金の欄の()は、改定前の金額。

(5) 指定肉用子牛の平均売買価格の推移

(単位：円/kg)

		黒毛和種	褐毛和種	その他の 肉専用種	肉専用種 以外の品種	交雑種
9年度	第1四半期	362,300	314,800	156,100	154,500	
	第2四半期	365,600	320,600	122,900	144,200	
	第3四半期	379,000	309,200	132,500	145,300	
	第4四半期	385,300	293,300	139,700	141,800	
10年度	第1四半期	358,800	291,300	114,400	119,500	
	第2四半期	369,400	286,100	109,500	108,500	
	第3四半期	383,600	279,100	73,500	103,400	
	第4四半期	388,500	262,600	64,100	101,500	
11年度	第1四半期	365,800	249,000	42,100	95,900	
	第2四半期	372,200	242,800	60,800	91,800	
	第3四半期	389,000	241,400	66,600	104,100	
	第4四半期	396,500	251,900	72,600	115,500	
12年度	第1四半期	372,900	237,500	94,900	95,900	168,000
	第2四半期	375,500	236,200	96,400	91,800	166,800
	第3四半期	396,700	267,800	142,800	104,100	197,500
	第4四半期	401,800	287,300	144,700	115,500	217,300
13年度	第1四半期	375,800	297,000	155,400	97,900	215,700
	第2四半期	371,300	294,200	150,200	81,000	211,000
	第3四半期	313,300	223,400	119,400	30,400	114,000
	第4四半期	290,900	181,200	56,200	17,100	86,700
14年度	14年4月	332,800	256,100	43,100	29,200	133,000
	5月	346,600	278,400	92,500	49,200	174,000
	6月	337,800	273,300	84,100	60,500	165,900
	7月	352,400	266,500	111,800	64,200	169,800
	8月	371,700	301,400	107,700	62,800	192,800
	9月	394,000	323,100	128,300	77,800	205,700
	10月	399,500	330,300	199,200	81,300	216,000
	11月	428,900	335,000	218,600	102,400	237,700
	12月	437,000	356,900	196,400	109,100	227,000
	15年1月	413,100	340,900	142,300	92,100	203,400
	2月	427,300	310,600	138,100	62,900	213,000
	3月	420,600	327,000	187,800	54,000	213,400
15年度	第1四半期	397,800	326,700	167,000	42,100	198,300
	第2四半期	413,000	326,000	172,700	38,400	203,400
	第3四半期	429,300	335,700	174,400	47,600	215,200
	第4四半期	438,000	333,000	204,300	65,100	228,600
16年度	第1四半期	440,100	354,400	183,800	65,400	225,300
	第2四半期	461,600	367,600	208,300	60,100	223,900
	第3四半期	475,200	370,000	232,600	67,300	229,900
	第4四半期	480,900	368,200	215,400	74,000	236,100
17年度	第1四半期	466,800	375,600	201,300	84,500	248,700
	第2四半期	482,400	371,200	200,900	94,600	249,600
	第3四半期	507,400	392,200	240,100	113,200	260,000

4 経営の動向

(1) 肉用牛の飼養動向

区 分 / 年 度		60	2	7	11	12	13	14	15	16
肉用牛	戸数(千戸)	287.1	221.1	154.9	116.5	110.2	104.2	98.1	93.9	89.6
	頭数(千頭)	2,639	2,805	2,901	2,823	2,806	2,838	2,805	2,788	2,747
	1戸当たり(頭)	9.2	12.7	18.7	24.2	25.5	27.2	28.6	29.7	30.7
うち 子取用めす牛	戸数(千戸)	219.6	183.3	132	-	94.4	89.4	84.5	80.0	76.2
	頭数(千頭)	695.4	713.7	672.6	635.5	634.6	636.9	642.9	628.0	623.2
	1戸当たり(頭)	3.2	3.9	5.1	-	6.7	7.1	7.6	7.9	8.2
うち 肥育牛	戸数(千戸)	-	-	34	-	21.6	21.2	19.2	18.6	20.4
	頭数(千頭)	-	1,795	1,881	1,857	1,830	1,853	1,831	1,798	1,765
	1戸当たり(頭)	-	-	55.3	-	84.7	87.4	95.4	96.7	86.5
うち 肉専肥育牛	戸数(千戸)	76.4	39.6	26.7	-	15.8	15.6	14.4	13.5	13.6
	頭数(千頭)	-	721.7	803.6	732.5	704.4	725.9	729.8	719.2	716.4
	1戸当り(頭)	-	18.2	30.1	-	44.6	46.5	50.7	53.3	52.7
うち 乳用種肥育牛	戸数(千戸)	30.1	19.6	10.7	-	8.7	8.4	7.7	8.1	7.9
	頭数(千頭)	977	1,073	1,077	1,124	1,126	1,127	1,101	1,079	1,049
	1戸当り(頭)	32.5	54.7	100.7	-	128.8	134.3	142.2	133.2	132.8

資料：農林水産省「畜産統計」、「肉用牛の飼養動向」、「家畜の飼養動向」(各年度2月1日現在)

注1：飼養形態別戸数(子取・肥育)は、これらを重複して飼養している場合もあることから、必ずしも戸数の合計は肉用牛飼養戸数とは一致しない。

2：戸数は、試験場、学校等の非営利的な飼養者を除いた数値。

- ・ 飼養戸数は、一貫して減少傾向。
- ・ 飼養頭数は、7年度以降は緩やかな減少傾向で推移したが、13年度のBSE発生以降、出荷頭数の減少等があったことから、子取り用雌牛はほぼ前年並み、肥育牛は前年をわずかに上回った。
- ・ 一戸当たりの飼養頭数は着実に増加。

(2) 子取り用めす牛頭数規模別飼養戸数の推移

(単位 : 千戸、%)

年度	計	1 ~ 2 頭	3 ~ 4	5 ~ 9	10 ~ 19	20 ~ 29	30 頭以上	
実 数	50	308.4	243.0	44.3	16.3	3.7	0.6	0.5
	55	254.6	180.3	46.4	21.5	4.9	1.0	0.6
	60	219.6	135.9	49.1	25.9	6.9	1.1	0.8
	63	194.4	114.7	45.5	25.2	7.0	1.2	0.8
	2	183.3	98.8	43.6	29.5	8.7	1.4	1.1
	3	176.3	90.4	43.3	29.9	9.7	1.8	1.2
	4	168.3	82.7	41.8	29.8	10.6	2.0	1.4
	5	156.0	74.1	39.0	28.4	10.7	2.3	1.6
	7	132.0	60.0	31.3	25.9	10.2	2.6	2.0
	8	121.8	54.6	27.9	24.5	10.3	2.3	2.1
	9	114.8	48.8	27.3	23.8	10.1	2.5	2.3
	10	107.3	43.4	25.5	23.3	10.2	2.6	2.3
	12	94.4	36.1	20.4	22.0	10.2	2.8	2.9
	13	89.3	32.8	19.4	21.2	10.2	2.8	2.9
	14	84.5	29.4	18.5	20.4	9.9	3.1	3.2
	15	80.0	29.8	17.0	18.4	8.8	2.8	3.2
16	76.2	27.6	16.6	17.8	8.7	2.7	2.9	
構 成 比	50	100.0	78.8	14.4	5.3	1.2	0.2	0.2
	55	100.0	70.8	18.2	8.4	1.9	0.4	0.2
	60	100.0	61.9	22.4	11.8	3.1	0.5	0.3
	63	100.0	59.0	23.4	13.0	3.6	0.6	0.4
	2	100.0	53.9	23.8	16.1	4.8	0.8	0.6
	3	100.0	51.3	24.6	17.0	5.5	0.9	0.7
	4	100.0	49.1	24.8	17.7	6.3	1.2	0.8
	5	100.0	47.5	25.0	18.2	6.9	1.5	1.0
	7	100.0	45.5	23.7	19.6	7.7	2.0	1.5
	8	100.0	44.8	22.9	20.0	8.5	1.9	1.7
	9	100.0	42.5	23.8	20.7	8.8	2.2	2.0
	10	100.0	40.4	23.8	21.7	9.5	2.4	2.1
	12	100.0	38.2	21.6	23.3	10.8	3.0	3.1
	13	100.0	36.7	21.7	23.7	11.4	3.1	3.2
	14	100.0	34.8	21.9	24.1	11.7	3.7	3.8
	15	100.0	37.2	21.3	23.0	11.0	3.5	4.0
16	100.0	36.2	21.8	23.4	11.4	3.5	3.7	

資料 : 農林水産省「畜産統計」

(3) 肉専用種肥育牛頭数規模別飼養戸数の推移

(単位：千戸、%)

年度		計	1～9頭	10～19	20～29	30～49	50～99	100頭以上
実 数	50	140.9	131.5	4.7	2.2	1.4	0.8	0.3
	55	95.8	83.0	5.8	2.4	2.2	1.9	0.5
	60	76.4	61.6	6.1	2.9	2.7	2.1	1.1
	63	57.3	42.7	5.5	2.7	2.7	2.1	1.4
	2	39.6	27.0	4.3	2.4	2.4	2.2	1.4
	3	35.8	23.5	4.1	2.1	2.3	2.2	1.7
	4	33.7	21.9	3.4	2.1	2.2	2.3	1.8
	5	32.1	19.7	3.9	2.0	2.1	2.5	1.9
	7	26.7	14.7	3.3	2.1	2.1	2.4	2.1
	8	24.2	13.7	2.6	1.7	1.9	2.3	2.1
	9	21.8	11.7	2.7	1.6	1.8	2.1	2.0
	10	19.5	10.0	2.3	1.4	1.9	2.1	1.9
	12	15.6	7.3	2.0	1.2	1.5	1.7	1.8
	13	15.5	6.9	2.4	1.3	1.5	1.6	2.0
	14	14.4	6.3	1.9	1.3	1.4	1.5	2.0
	15	13.5	5.2	2.0	1.2	1.5	1.7	1.9
16	13.6	5.9	1.8	1.3	1.3	1.5	1.9	
構 成 比	50	100.0	93.4	3.3	1.6	1.0	0.5	0.2
	55	100.0	86.6	6.0	2.5	2.3	2.0	0.5
	60	100.0	80.7	7.9	3.8	3.5	2.7	1.4
	63	100.0	74.7	9.6	4.8	4.8	3.7	2.4
	2	100.0	68.3	10.8	6.0	6.3	5.5	3.6
	3	100.0	65.8	11.4	5.8	6.4	6.3	4.7
	4	100.0	65.0	10.1	6.2	6.5	6.8	5.3
	5	100.0	61.4	12.1	6.2	6.5	7.8	5.9
	7	100.0	54.9	12.5	7.8	7.9	8.8	8.0
	8	100.0	56.5	10.9	7.1	7.7	9.4	8.5
	9	100.0	53.7	12.4	7.3	8.3	9.6	9.2
	10	100.0	51.3	11.8	7.2	9.7	10.8	9.7
	12	100.0	46.8	12.8	7.7	9.6	10.9	11.5
	13	100.0	44.5	15.5	8.4	9.7	10.3	12.9
	14	100.0	43.8	13.2	9.0	9.7	10.4	13.9
	15	100.0	38.5	14.8	8.9	11.1	12.6	14.1
16	100.0	43.1	13.0	9.5	9.6	10.9	14.2	

資料：農林水産省「畜産統計」

(4) 乳用種肥育牛頭数規模別飼養戸数の推移

(単位：千戸、%)

年度		計	1～9頭	10～19	20～29	30～49	50～99	100頭以上
実 数	50	51.7	41.9	4.1	1.8	1.9	1.2	0.7
	55	45.9	33.2	3.7	2.4	2.5	2.3	1.8
	60	30.1	17.4	3.2	2.1	2.3	2.4	2.7
	2	19.6	9.0	2.2	1.4	1.8	2.2	3.1
	3	16.2	6.7	1.8	1.2	1.5	2.0	3.0
	4	14.7	5.7	1.6	1.1	1.3	1.9	3.1
	5	13.2	4.6	1.4	1.0	1.3	1.8	3.1
	7	10.7	3.5	1.2	0.7	1.0	1.4	2.9
	8	10.0	2.9	1.2	0.7	1.1	1.4	2.9
	9	9.9	2.8	1.1	0.7	1.0	1.2	3.0
	10	9.4	2.5	1.0	0.8	0.9	1.3	2.9
	12	8.8	2.3	1.0	0.6	0.8	1.3	2.7
	13	8.4	2.5	0.9	0.5	0.7	1.1	2.6
	14	7.7	2.1	0.8	0.6	0.7	1.0	2.6
	15	8.1	2.6	0.9	0.5	0.6	1.0	2.4
	16	7.9	2.8	0.8	0.5	0.5	1.0	2.3
構 成 比	50	100.0	81.0	7.9	3.5	3.7	2.4	1.4
	55	100.0	72.4	8.1	5.3	5.4	5.0	4.0
	60	100.0	57.8	10.6	7.0	7.6	8.0	8.8
	2	100.0	46.1	11.3	6.9	9.1	11.1	15.7
	3	100.0	41.4	11.1	7.4	9.3	12.2	18.5
	4	100.0	38.8	11.2	7.3	8.8	12.9	21.1
	5	100.0	34.8	10.6	7.6	9.8	13.6	23.5
	7	100.0	32.8	11.0	6.8	9.4	12.9	27.4
	8	100.0	28.6	11.7	6.5	10.6	13.7	28.9
	9	100.0	28.3	11.1	7.1	10.1	12.1	30.3
	10	100.0	26.6	10.6	8.5	9.6	13.8	30.9
	12	100.0	26.1	11.4	6.8	9.1	14.8	30.7
	13	100.0	29.8	10.7	6.0	8.3	13.1	31.0
	14	100.0	27.3	10.4	7.8	9.1	13.0	33.8
	15	100.0	32.5	11.0	6.4	7.8	12.0	30.3
	16	100.0	35.5	10.6	5.8	6.8	12.6	28.7

資料：農林水産省「畜産統計」

- ・繁殖経営、肥育経営とも農家数は減少、特に小規模層の減少が顕著。
- ・繁殖部門は、なお零細。しかし、10頭以上飼養層のウエイトは着実に拡大。
- ・肥育部門は、着実に規模拡大が進展。

(5)子牛1頭当たりの生産費の推移

(単位:円、頭、日)

	飼育労働費	飼料費		建物費	農具費	母牛償却費	その他	費用合計	副産物価格	第1次生産費	支払地代	地代	支払利子	資本利子	第2次生産費	参考		
		うち自給														飼養頭数	ほ育苗成期間	
50年	82,992	137,882	81,918	13,300	4,216	28,383	30,425	297,198	35,150	262,048		7,968		28,404	298,420	3.2	266	
55	127,370	188,503	116,505	15,140	4,970	37,455	41,251	414,689	47,674	367,015		16,264		36,788	420,067	3.6	275	
60	139,360	210,081	136,326	17,396	5,533	45,441	45,694	463,505	50,067	413,438		25,868		44,799	484,105	3.7	293	
63	121,032	171,964	116,909	13,938	6,495	44,700	45,646	403,775	45,155	358,620		22,020		39,393	420,033	4.4	288	
元	118,712	172,311	113,345	13,198	6,038	44,499	45,248	400,006	44,847	355,159		22,321		38,814	416,294	4.5	291	
2	117,784	178,694	116,075	12,533	5,947	45,582	45,165	405,705	45,840	359,865		22,449		39,551	421,865	4.6	296	
3	118,574	172,505	108,918	11,956	6,304	45,073	43,510	397,922	45,882	352,040		21,994		39,388	413,422	4.9	292	
4(旧)	121,217	169,866	105,967	12,057	6,268	44,561	43,747	397,716	45,661	352,055		21,391		40,330	413,776	5.2	294	
4(新)	142,887	153,641	89,742	10,335	5,294	44,331	48,225	404,713	47,397	357,316	2,985	16,916	2,882	37,891	417,990	5.2	294	
5	145,914	157,333	92,656	10,378	5,655	49,888	48,275	417,443	50,908	366,535	3,124	16,409	2,825	37,257	426,150	5.4	296	
6(旧)	145,615	156,977	78,447	10,610	5,786	49,548	48,113	416,649	50,087	366,562	2,864	16,320	2,598	37,516	425,860	5.6	296	
6(新)	196,461	106,131	27,601	10,610	5,786	49,548	48,113	416,649	50,087	366,562	2,864	16,320	2,598	37,516	425,860	5.6	296	
7	197,286	103,197	30,710	11,224	5,279	46,719	48,553	412,258	47,195	365,063	2,856	15,881	2,049	37,702	423,551	6.3	289	
8	198,167	108,247	30,563	11,570	5,869	44,014	49,328	417,195	43,550	373,645	3,329	15,958	2,820	39,907	435,659	6.5	289	
9(旧)	201,745	113,540	38,760	11,642	6,855	46,436	50,739	430,957	42,817	388,140	3,895	16,583	2,859	42,480	453,957	6.6	282	
9(新)	213,328	113,540	38,760	11,642	6,855	46,436	50,739	442,540	45,152	397,388	3,895	16,583	2,859	42,606	463,331	6.6	282	
10	217,101	114,754	31,771	11,648	7,056	45,663	52,551	448,773	46,750	402,023	3,840	14,898	3,116	40,775	464,652	6.7	285	
11	214,893	108,827	34,124	11,508	7,470	45,324	54,608	442,630	46,939	395,691	3,955	14,511	2,813	42,377	459,347	6.8	285	
12	212,665	106,705	35,455	11,424	7,579	43,850	53,872	436,095	45,209	390,886	3,980	13,740	2,611	42,190	453,407	7.1	285	
13	205,873	105,610	35,269	11,411	7,447	44,470	53,023	427,834	43,135	384,699	3,837	13,372	2,416	41,783	446,107	7.5	288	
14	200,199	108,698	35,245	11,912	8,353	42,259	53,774	425,195	42,342	382,853	4,216	13,092	2,449	42,328	444,938	7.8	289	
15	195,034	111,944	37,285	11,845	9,695	46,241	57,091	431,850	42,689	389,161	4,100	11,939	2,364	42,918	450,482	8.4	289	
16	193,038	118,710	39,945	12,395	10,567	47,746	58,257	440,713	43,752	396,961	3,808	11,440	2,462	42,583	457,254	9.0	286	
17	192,739	122,474	41,387	12,275	10,332	44,015	60,411	442,246	42,194	400,052	3,502	11,078	2,536	46,163	463,331	9.3	283	
	43.6%	27.7%	9.4%	2.8%	2.3%	10.0%	13.7%	100.0%										
17年	2 ~ 4	294,600	123,454	43,872	14,902	10,969	60,653	77,492	582,070	73,783	508,287	2,679	19,017	395	49,975	580,353	2.8	280
規	5 ~ 9	232,005	132,954	44,676	13,018	8,877	39,622	60,512	486,988	53,087	433,901	3,914	8,374	1,578	48,883	496,650	5.8	292
模	10 ~ 19	215,314	117,459	43,760	11,684	11,656	41,184	56,674	453,971	48,012	405,959	3,052	10,753	761	47,719	468,244	12.1	280
別	20頭以上	105,697	118,843	36,787	10,895	10,077	40,096	54,180	339,788	16,672	323,116	3,939	8,953	5,229	41,738	382,975	31.6	283

資料:農林水産省「畜産物生産費調査」

注:1)15年下段の数値は平成15年費用構成比

2)平成4年(旧)以前の自作地地代、自己資本利子、全参入生産費は、それぞれ地代、資本利子、第2次生産費である。

3)平成6年(新)から従来各費用目に計上されていた間接労働の評価額を「間接労働費」として「労働費」に計上することとなった。

4)平成10年より家族労働費の算出法を、それまでの男女別評価から男女同一評価(当該地域で男女を問わず実際に支払われた平均賃金による評価)に改正した。

・子牛生産費については、飼育労働費が約1/2、飼料費が約1/4を占める。

(6) 繁殖めす牛1頭当たりの収益性の推移

(単位:円、時間)

	粗収益 (1)	生産費総額 (2)	家族労働費 (3)	家族の労働費以外の 生産費総額 (4)=(2)-(3)	家族労働報酬 (5)=(1)-(4)	所得 (6)	(参考) 家族労働時間 (7)	1日当たり 家族労働報酬 (8)=(5)/(7)*8h	
50年	257,623	333,570	82,967	250,603	7,020	43,392	224.5	250	
55	434,796	467,741	127,370	340,371	94,425	147,477	191.9	3,936	
60	306,792	534,172	139,360	394,812	-88,020	-17,353	168.5	-	
63	455,012	465,188	121,030	344,158	110,854	172,267	141.9	6,250	
元	500,298	461,141	118,712	342,429	157,869	219,004	136.6	9,246	
2	512,865	467,705	117,784	349,921	162,944	224,944	130.7	9,974	
3	474,610	459,304	118,558	340,746	133,864	195,246	125.7	8,520	
4	465,914	465,821	142,892	322,929	142,985	197,864	127.4	8,979	
5	400,494	478,118	146,342	331,776	68,718	122,486	122.4	4,491	
6(旧)	358,383	476,360	145,727	330,633	27,750	81,631	119.2	1,862	
6(新)	358,383	476,360	196,363	279,997	78,386	132,267	158.1	3,966	
7	365,817	471,159	197,001	274,158	91,659	145,288	158.7	4,620	
8	396,996	479,940	197,885	282,055	114,941	170,892	155.2	5,925	
9(旧)	399,115	496,932	201,095	295,837	103,278	162,359	154.2	5,358	
9(新)	401,451	496,932	212,615	284,317	117,134	164,695	154.2	6,077	
10	394,713	511,896	216,201	295,695	99,018	154,955	153.9	5,147	
11	399,187	505,937	213,627	292,310	106,877	163,575	152.5	5,607	
12	400,693	498,557	212,665	285,892	114,801	169,432	151.0	6,082	
13	405,652	491,277	205,389	285,888	119,764	175,141	143.5	6,677	
14	352,271	488,715	199,046	289,669	62,602	118,186	141.7	3,534	
15	399,336	493,304	193,465	299,788	99,548	154,420	141.4	5,631	
16	436,669	501,433	191,587	309,846	126,823	180,921	140.1	7,244	
17	479,950	505,726	189,009	316,717	163,233	220,515	138.0	9,466	
17年	2~4	501,613	653,973	287,887	366,086	135,527	204,483	226.0	4,797
規	5~9	497,038	549,699	227,421	322,278	174,760	232,010	164.4	8,505
模	10~19	498,255	516,724	213,736	302,988	195,267	253,843	150.8	10,362
別	20頭以上	448,108	399,954	102,644	297,310	150,798	201,549	71.2	16,941

資料:農林水産省「畜産物生産費調査」

注:1)6年(新)から飼料費のうち自給の労働費を飼料労働費に振り替えた。

2)家族労働時間は子牛1頭当たり

・所得については、14年は子牛価格の低下により大幅に減少した。16年からは子牛価格の上昇により大幅に増加した。

(7)肉専用種肥育牛(去勢若齢)1頭当たりの生産費の推移

(単位:円、kg、カ月、頭)

	飼育労働費	飼料費		建物費	農具費	素畜費	その他	費用合計	副産物価格	第1次生産費	支払地代	地代	支払利子	資本利子	第2次生産費	参 考				
		うち自給														販売時生体重	出荷時月齢	肥育期間	飼養頭数	
50年	39,267	194,740	16,064	5,146	3,898	293,215	9,312	545,578	12,951	532,627		1,373		11,169	545,169	587.9	26.9	17.5	10.9	
55	68,666	222,040	21,498	9,247	8,306	301,758	18,191	628,208	24,675	603,533		3,219		20,037	626,789	613.1	27.9	18.1	13.3	
60	78,699	255,415	27,732	10,241	9,849	277,078	21,792	653,074	31,281	621,793		4,915		20,631	647,339	638.1	28.9	19.4	15.0	
62	80,455	204,510	27,340	11,308	10,992	309,913	23,244	640,422	31,767	608,655		4,970		20,847	634,472	651.1	29.0	19.2	14.0	
63	78,901	192,000	24,150	12,103	11,658	362,392	23,421	680,475	31,744	648,731		4,303		21,744	674,778	658.0	28.8	19.1	14.0	
元	82,469	196,899	24,847	11,747	11,924	421,599	24,529	749,167	33,446	715,721		4,187		23,024	742,932	671.8	29.3	19.6	14.2	
2	80,746	212,143	22,087	11,116	11,367	473,675	25,356	814,403	36,310	778,093		3,985		22,950	805,028	671.8	29.3	19.8	14.7	
3	81,666	214,692	21,252	11,161	11,249	516,945	25,811	861,524	33,521	828,003		3,955		19,760	851,718	678.3	29.1	19.5	16.6	
4(旧)	85,267	207,277	19,935	11,804	11,291	511,581	25,928	853,148	32,886	820,262		4,142		20,824	845,228	677.8	29.0	19.5	19.9	
4(新)	96,418	205,182	17,840	10,483	8,744	511,581	30,685	863,093	32,270	830,823	705	3,400	8,468	17,721	861,117	677.8	29.0	19.5	19.9	
5	96,660	207,222	17,069	11,102	9,647	499,211	31,801	855,643	33,134	822,509	596	3,512	8,568	17,766	852,951	690.1	29.6	20.0	20.0	
6(旧)	96,732	204,162	15,043	11,364	10,498	478,987	32,104	833,847	29,701	804,146	583	3,235	8,408	17,889	834,261	695.7	30.0	20.2	22.3	
6(新)	100,594	200,300	15,043	11,364	10,498	478,987	32,104	833,847	29,701	804,146	583	3,235	8,408	17,889	834,261	695.7	30.0	20.2	22.3	
7	103,918	184,537	11,462	12,009	10,644	385,928	30,053	727,089	27,179	699,910	547	3,095	8,492	17,283	729,327	688.5	29.9	20.2	25.1	
8	101,950	195,536	9,356	13,391	11,934	351,688	31,587	706,086	25,299	680,787	390	2,746	8,859	17,402	710,184	685.7	29.9	20.2	27.0	
9(旧)	98,672	211,968	8,123	11,528	13,589	381,507	31,673	748,937	21,809	727,128	417	3,030	9,759	17,375	757,709	690.5	29.9	20.2	29.3	
9(新)	102,652	211,968	8,123	11,528	13,589	381,507	31,673	752,917	22,049	730,868	417	3,030	9,795	17,398	761,508	690.5	29.9	20.3	29.3	
10	98,778	207,657	4,523	11,017	12,158	403,001	31,860	764,471	21,056	743,415	401	2,934	10,024	16,421	773,195	682.9	29.8	20.2	31.2	
11	92,249	197,166	4,137	10,911	11,334	412,988	32,837	757,485	19,196	738,289	332	2,860	10,836	15,239	767,556	680.5	29.6	20.3	33.9	
12	87,472	188,725	3,111	10,723	11,237	413,431	33,793	745,381	18,666	726,715	360	2,788	11,746	14,297	755,906	685.1	29.7	21.5	36.0	
13	85,074	187,526	3,043	10,623	11,326	415,671	33,481	743,701	17,923	725,778	334	2,626	12,102	13,583	754,423	680.5	29.6	20.1	33.9	
14	83,232	193,222	2,767	11,058	11,214	429,837	33,964	762,527	16,133	746,394	315	2,530	12,995	13,839	776,073	696.4	30.1	20.5	40.3	
15	81,829	198,060	2,367	11,370	11,741	434,010	32,691	769,701	15,951	753,750	376	2,487	13,409	10,868	780,890	696.9	30.0	20.5	44.7	
16	80,127	208,707	2,060	11,323	12,044	364,453	36,141	712,795	17,533	695,262	527	2,551	12,393	11,186	721,919	707.6	29.5	20.0	46.1	
17	80,851	221,686	1,922	11,913	12,142	437,530	36,565	800,687	18,059	782,628	442	2,732	12,907	10,802	809,511	713.0	28.8	19.5	44.7	
	10.1%	27.7%	0.2%	1.5%	1.5%	54.6%	4.6%	100.0%												
16年規模別	1~9頭	168,075	231,771	3,169	17,401	19,538	417,709	52,033	906,527	51,036	855,491	1,664	7,091	6,024	23,525	893,795	702.8	30.1	20.3	5.6
	10~19	147,336	223,646	2,832	13,825	20,140	430,938	42,467	878,352	28,809	849,543	787	4,663	10,923	16,037	881,953	705.2	28.7	19.2	15.0
	20~29	115,779	220,797	1,844	13,948	17,530	447,103	40,260	855,417	19,404	836,013	1,083	4,302	12,591	15,108	869,097	706.2	29.4	20.0	25.6
	30~49	109,751	225,648	2,472	12,101	12,588	442,138	37,927	840,153	17,403	822,750	449	3,054	11,786	12,271	850,310	712.4	29.2	19.7	37.7
	50~99	79,714	225,036	1,570	11,876	12,527	447,027	36,782	812,962	12,514	800,448	460	3,600	14,129	9,329	827,966	713.7	29.4	20.1	70.9
	100~199	70,125	216,865	1,966	11,002	12,283	445,812	35,943	792,030	10,444	781,586	294	1,566	12,300	10,907	806,653	726.2	28.6	19.2	137.8
	200頭以上	48,091	220,624	1,550	10,866	7,910	427,303	31,822	746,616	19,127	727,489	138	1,666	14,824	6,932	751,049	706.1	28.2	19.1	256.0

資料:農林水産省「畜産物生産費調査」

注:1)15年の下に示した数字は、平成15年費用構成比である。

2)平成4年(旧)以前の自作地代、自己資本利子、全算入生産費は、それぞれ地代、資本利子、第2次生産費である。

3)平成6年(新)から従来各費目に計上されていた間接労働の評価額を「間接労働費」として「労働費」に計上することとなった。

4)平成10年より家族労働費の算出方法を、それまでの男女別評価から男女同一評価(当該地域で男女を問わず実際に支払われた平均賃金による評価)に改正した。

・肥育牛生産費においては、素畜費が約1/2、飼料費が約1/4を占める。

(8) 肉専用種肥育牛(去勢若齢)1頭当たりの収益性の推移

(単位:円、時間)

	粗収益 (1)	生産費総額 (2)	家族労働費 (3)	家族の労働費以外 の 生産費総額	家族労働報 酬 (5)=(1)-(4)	所得 (6)	家族労働時間 (7)	1日当たり 家族労働報酬 (8)=(5)/(7)*8h	
50年	471,573	558,120	39,225	518,895	-47,322	-34,780	106.3	0	
55	715,077	651,462	68,563	582,899	132,178	155,434	93.3	11,334	
60	695,633	678,620	78,661	599,959	95,674	121,220	87.0	8,798	
61	732,216	662,970	80,698	582,272	149,944	175,269	86.4	13,884	
62	771,054	666,239	80,415	585,824	185,230	211,047	86.2	17,191	
63	825,069	706,522	78,878	627,644	197,425	223,472	82.8	19,075	
元	872,530	776,378	82,401	693,977	178,553	205,764	82.4	17,335	
2	912,102	874,338	80,632	793,706	118,396	178,331	78.3	12,097	
3	916,295	885,239	81,615	803,624	112,671	136,386	75.2	11,986	
4(旧)	908,562	878,114	84,779	793,335	115,227	140,193	71.4	12,911	
4(新)	907,946	893,567	95,930	797,637	110,309	131,430	76.8	11,491	
5	859,735	886,085	96,096	789,989	69,746	91,024	73.9	7,550	
6(旧)	812,323	863,962	95,930	768,032	44,291	65,415	71.8	4,935	
6(新)	812,323	863,962	99,718	764,244	48,079	69,203	74.7	5,149	
7	748,422	756,506	102,358	654,148	94,274	114,652	74.4	10,137	
8	752,312	735,483	100,421	635,062	117,250	137,398	71.5	13,119	
9(旧)	776,062	779,554	97,060	682,494	93,568	113,973	67.4	11,106	
9(新)	776,062	783,557	101,040	682,517	93,545	114,213	67.4	11,103	
10	791,801	794,251	96,555	697,696	94,105	113,460	63.4	11,874	
11	757,430	786,752	90,269	696,483	60,947	79,046	59.8	8,153	
12	737,698	774,572	85,555	689,017	48,681	65,766	56.8	6,856	
13	732,500	772,346	83,103	689,243	43,257	59,466	54.9	6,303	
14	627,740	792,206	81,278	710,928	-83,188	-66,819	53.9	-	
15	721,637	796,841	78,610	718,231	3,406	16,761	52.6	518	
16	805,124	739,442	74,791	664,651	140,473	154,200	51.0	22,052	
17	885,545	827,570	76,787	750,783	134,762	148,296	52.3	20,602	
17 年 規 模 別	1～9頭	860,284	944,831	166,948	777,883	82,401	113,017	115.0	5,731
	10～19	872,756	910,762	144,082	766,680	106,076	126,776	97.4	8,714
	20～29	893,265	888,501	115,001	773,500	119,765	139,175	78.6	12,190
	30～49	893,993	867,713	102,814	764,899	129,094	144,419	71.0	14,544
	50～99	898,104	840,480	76,302	764,178	133,926	146,855	49.7	21,562
	100～199	890,531	817,097	67,658	749,439	141,092	153,565	46.3	24,373
	200頭以上	877,833	770,176	41,737	728,439	149,394	157,992	29.1	41,113

資料:農林水産省「畜産物生産費調査」

注:1)平成4年(旧)以前の自作地地代、自己資本利子、全算入生産費は、それぞれ地代、資本利子、第2次生産費である。

2)平成6年(新)から従来各費用に計上されていた間接労働の評価額を、「間接労働費」として「労働費」に計上することになった。

3)平成10年より家族労働費の算出方法を、それまでの男女別評価から男女同一評価(当該地域で男女を問わず実際に支払われた平均賃金による評価)に改正した。

・所得については、14年は枝肉価格が低下したことにより大幅に低下したが、16年からは枝肉価格が堅調に推移したことから大幅に上昇。

(9) 乳用おす肥育牛1頭当たり生産費の推移

(単位:円、kg、力月、頭)

	飼育 労働費	飼料費		建物費	農具費	素畜費	その他	費用合計	副産物 価格	第1次 生産費	支払 地代	地代	支払 利子	資本 利子	第2次 生産費	参考				
		うち 自給														販売時 生体重	出荷時 月齢	肥育 期間	飼養 頭数	
51年	30,169	175,496	4,123	5,039	4,614	125,397	7,748	348,463	9,683	338,780		1,620		7,679	348,079	573.8	19.8	11.2	23.0	
55	33,604	205,831	7,132	7,418	8,416	191,542	14,768	461,579	13,843	447,736		2,398		12,434	462,568	643.7	20.5	13.0	30.7	
60	32,214	208,945	9,922	7,188	8,536	180,110	18,008	455,001	15,096	439,905		2,836		11,454	454,195	644.8	19.7	12.6	36.2	
62	35,610	166,525	10,421	8,579	10,694	191,610	17,101	430,119	14,030	416,089		3,165		12,538	431,792	678.2	20.4	13.3	38.2	
63	35,135	160,808	8,543	9,270	10,697	224,406	17,227	457,543	13,874	443,669		2,966		12,963	459,598	706.1	22.2	13.9	38.7	
元	36,293	169,848	8,396	8,414	10,229	243,217	16,833	484,834	14,690	470,665		2,634		11,889	485,188	724.5	21.5	14.1	38.3	
2	36,486	184,844	7,683	8,754	10,634	251,648	17,101	509,467	16,324	493,143		2,790		12,380	508,313	730.1	21.5	14.2	38.8	
3	37,771	190,073	7,113	8,452	9,972	274,639	16,910	537,817	14,943	522,814		2,545		12,015	537,374	738.4	21.7	14.6	41.5	
4(旧)	40,170	188,276	6,773	9,008	9,745	213,866	16,639	477,704	13,098	464,606		2,514		12,192	479,312	740.9	21.7	14.7	48.5	
4(新)	43,102	187,029	5,526	8,304	6,763	213,866	19,220	478,284	12,929	465,355	448	2,052	5,595	9,621	483,071	740.9	21.7	14.7	48.5	
5	44,187	188,488	5,890	8,668	6,999	157,086	19,770	425,198	13,268	411,930	412	2,119	5,579	9,637	429,677	747.7	22.2	15.2	48.7	
6(旧)	40,886	184,198	5,418	8,507	6,334	128,459	19,789	388,173	12,407	375,766	300	1,756	5,380	8,593	391,885	745.3	22.1	15.2	58.8	
6(新)	41,953	183,131	-	8,507	6,334	128,459	19,789	388,173	12,407	375,766	300	1,756	5,380	8,593	391,885	745.3	22.1	15.2	58.8	
7	42,800	168,250	4,510	8,020	6,733	113,258	19,202	358,263	12,680	345,583	282	1,522	5,495	7,498	360,380	741.0	21.6	14.9	67.0	
8	41,758	185,342	2,315	7,588	6,991	93,739	19,271	354,689	9,099	345,590	253	1,421	3,947	7,852	359,063	755.2	22.3	15.7	71.0	
9(旧)	40,085	197,336	2,383	7,462	7,712	104,805	20,004	377,404	8,257	369,147	291	1,361	4,047	8,254	383,100	755.0	22.2	15.4	76.4	
9(新)	40,514	197,336	1,183	7,462	7,712	104,805	20,004	377,833	8,219	369,614	291	1,361	4,047	8,252	383,565	755.0	22.2	15.4	76.4	
10	37,878	192,598	1,203	7,606	7,584	137,165	20,066	402,897	8,342	394,555	253	1,388	4,427	8,342	408,550	753.1	22.0	15.2	79.9	
11	36,573	183,169	1,174	6,987	7,931	134,233	20,045	388,938	7,552	381,386	243	1,319	4,455	7,277	394,680	760.0	22.2	15.4	83.3	
12	34,326	172,569	1,167	6,939	7,342	110,710	20,772	352,658	7,694	344,964	240	1,362	4,247	6,844	357,657	755.4	22.3	15.4	90.5	
13	34,035	170,010	1,125	6,964	7,350	84,522	21,226	324,107	7,294	316,813	235	1,404	3,969	6,900	329,321	752.1	22.1	15.3	92.8	
14	34,230	176,829	1,212	6,696	7,105	100,621	21,539	347,020	7,146	339,874	228	1,340	4,433	6,108	351,983	758.4	22.6	15.6	91.6	
15	32,620	188,102	1,265	6,803	6,277	110,504	20,988	365,294	6,982	358,312	208	1,437	3,873	6,277	370,107	760.1	22.7	16.0	96.8	
16	33,661	192,400	1,176	7,163	5,937	71,674	21,915	332,750	7,052	325,698	480	1,552	4,135	6,227	338,092	746.1	22.2	15.4	91.5	
17	31,159	194,208	1,754	6,262	5,858	68,648	23,385	329,520	9,071	320,449	291	1,549	4,690	5,298	332,277	761.6	21.9	14.9	102.5	
	9.5%	58.9%	0.5%	1.9%	1.8%	20.8%	7.1%	100.0%												
17年規模別	1~9頭	100,209	213,702	2,641	22,136	9,144	70,803	34,459	450,453	19,677	430,776	144	4,738	7,582	10,948	454,188	728.5	23.5	16.4	5.6
	10~19	63,248	211,402	1,183	14,365	10,521	68,801	26,894	395,231	8,626	386,605	18	5,347	3,694	23,019	418,683	736.2	23.0	15.2	16.6
	20~29	50,674	204,404	288	8,382	6,952	66,342	21,327	358,081	11,776	346,305	777	2,425	652	9,739	359,898	734.4	21.9	14.8	24.4
	30~49	49,207	200,429	547	3,623	7,133	62,423	23,579	346,394	9,562	336,832	25	2,185	5,343	3,733	348,118	751.3	21.7	14.7	44.2
	50~99	42,437	203,261	734	4,200	5,348	69,448	22,103	346,797	9,233	337,564	83	1,346	6,952	4,293	350,238	767.8	22.4	15.2	72.7
	100~199	34,148	196,623	2,215	5,221	5,248	67,951	22,351	331,542	8,670	322,872	316	1,188	5,255	3,115	332,746	764.4	21.6	14.5	150.9
	200頭以上	21,357	188,866	1,824	6,428	5,967	69,058	23,667	315,343	8,593	306,750	340	1,511	3,793	6,070	318,464	762.0	21.9	15.0	327.2

資料: 農林水産省「畜産物生産費調査」

注: 1) 15年の下に示した数字は、平成15年費用構成比

2) 平成4年(旧)以前の自作地代、自己資本利子、全算入生産費は、それぞれ地代、資本利子、第2次生産費である。

3) 平成6年(新)から従来各費目に計上されていた間接労働の評価額を「間接費用費」として「労働費」に計上することになった。

4) 平成10年より家族労働費の算出方法を、それまでの男女別評価から男女同一評価(当該地域から男女を問わず実際に支払われた平均賃金による評価)に改正した。

・乳用おす肥育牛生産費においては、飼料費が約3/5、素畜費が約1/5を占める。

(10) 乳用おす肥育牛1頭当たりの収益性の推移

(単位:円、時間)

	粗収益 (1)	生産費総額 (2)	家族労働費 (3)	家族の労働費以外の 生産費総額 (4)=(2)-(3)	家族労働報酬 (5)=(1)-(4)	所得 (6)	家族労働時間 (7)	1日当たり 家族労働報酬 (8)=(5)/(7)*8h	
50年	455,366	357,762	29,860	327,902	127,464	136,763	48.6	20,982	
55	538,061	476,411	33,126	443,285	94,776	109,608	40.9	18,538	
60	480,682	469,291	31,852	437,439	43,243	57,533	32.1	10,777	
61	503,696	453,583	33,036	420,547	83,149	97,600	32.1	20,722	
62	522,911	445,822	35,138	410,684	112,227	127,930	32.7	27,456	
63	529,905	473,472	34,732	438,740	91,165	107,094	31.7	23,007	
元	545,581	499,357	35,936	463,421	82,160	96,683	31.4	20,932	
2	572,643	524,637	36,155	488,482	84,161	99,331	30.1	22,368	
3	511,568	552,317	37,113	515,204	-3,636	10,924	29.0	-	
4(旧)	445,973	492,410	39,241	453,169	-7,196	7,510	28.4	-	
4(新)	445,804	496,000	42,173	453,827	-8,023	3,650	29.6	-	
5	414,609	442,945	43,518	399,427	15,182	26,938	29.4	4,131	
6(旧)	391,749	404,202	39,624	364,578	27,171	37,520	26.2	8,296	
6(新)	391,749	404,202	40,653	363,549	28,200	38,549	26.8	8,418	
7	351,325	373,060	40,314	332,746	18,579	27,599	25.9	5,739	
8	377,074	368,162	41,011	327,151	49,923	59,196	26.2	15,244	
9(旧)	404,963	391,357	38,455	352,902	52,061	61,676	23.9	17,426	
9(新)	404,925	391,784	38,884	352,900	52,025	61,638	23.9	17,414	
10	379,588	416,892	36,999	379,893	-305	9,010	22.3	-	
11	317,160	402,232	35,812	366,420	-49,260	-40,664	21.7	-	
12	307,683	365,351	33,329	332,022	-24,339	-16,133	20.2	-	
13	346,973	336,615	32,930	303,685	43,288	51,592	19.9	17,402	
14	255,368	359,129	33,152	325,977	-70,609	-63,161	20.4	-	
15	238,966	377,089	31,253	345,836	-106,870	-99,156	19.6	-	
16	280,746	345,144	31,315	313,829	-33,083	-25,304	20.0	-	
17	362,148	341,348	29,531	311,817	50,331	57,178	18.8	21,429	
17 年 規 模 別	1～9頭	334,518	473,865	98,315	375,550	-41,032	-25,346	57.4	-
	10～19	357,198	427,309	60,352	366,957	-9,759	18,607	41.5	-
	20～29	356,157	371,674	50,671	321,003	35,154	47,318	32.9	8,556
	30～49	361,189	357,680	48,712	308,968	52,221	58,139	30.5	13,697
	50～99	367,213	359,471	40,961	318,510	48,703	54,342	26.7	14,620
	100～199	362,591	341,416	32,929	308,487	54,104	58,407	21.5	20,141
200頭以上	362,402	327,057	19,408	307,649	54,753	62,334	12.1	36,170	

資料:農林水産省「畜産物生産費調査」

注:1)平成4年(旧)以前の自作地代、自己資本利子、全算入生産費は、それぞれ地代、資本利子、第2次生産費である。

2)平成6年(新)から従来各費用に計上されていた間接労働の評価額を、「間接労働費」として「労働費」に計上することになった。

3)平成10年より家族労働費の算出方法を、それまでの男女別評価から男女同一評価(当該地域で男女を問わず実際に支払われた平均賃金による評価)に改正した。

・所得については、10年より導入時の素牛価格等の上昇や枝肉価格の低下によりマイナスとなったが、12年に枝肉価格が回復したことから、一時的にプラスとなった。しかし、14年、15年は枝肉価格の低下により低下。